

おたっしや調査

平成15年度アンケート調査

集計結果報告

平成16年3月

千葉県

目 次

ページ

I. 調査の概要	1
1. おたっしや調査の目的	
2. おたっしや調査の実施機関	
3. 調査担当者	
4. 調査対象者	
5. 調査の方法	
6. 調査の時期	
7. 調査項目及び内容	
8. 回収結果	
9. 集計にあたって	
II. 調査結果の概要	
対象者の背景	3
1. 医療機関・老健施設への入院・入所	
2. 同居者の有無	
3. 現在の健康状態	
4. 1年前と比べた現在の健康状態	
5. 実の家族の健康状態	
6. 現在の腹囲	
健康状態	7
7. 過去5年間の健康診断の受診回数	
8. 健康診断の受診機会	
9-1. 健診結果（高血圧）	
9-2. " （高脂血症）	
9-3. " （糖尿病・糖尿病（疑い））	
9-4. " （肥満）	
9-5. " （貧血）	
10. 過去1年間のがん検診の受診	
11. 骨密度の検査	
12. かかりつけ医の有無	
13. 要介護認定の状況	
14. 疾病の罹患状況・各疾病の治療状況	
15. 健康情報の入手先	
16. 健康について相談できる医療関係者の有無	

女性への質問	28
17-1. 現在の月経の有無	
17-2. 閉経の原因	
18. 更年期症状とその程度	
生活習慣等	33
19-1. 喫煙について	
19-2. 1日の平均喫煙本数	
19-3. 喫煙を始めた年齢	
19-4. 禁煙についての意向	
19-5. たばこを吸う同居者の有無	
20-1. 飲酒状況	
20-2. 1年間の飲酒頻度	
20-3. 1日の飲酒量	
20-4. 飲酒量を減らしたり、飲まない日の有無	
20-5. 飲酒量を減らしたり、飲まない日を決めている理由	
21-1. 一日の睡眠時間	
21-2. 睡眠時間の満足度	
22. 外出での1日の歩行時間	
23. 運動（身体活動）量の評価	
24-1. 牛乳やヨーグルトの摂取頻度	
24-2. 緑の濃い葉野菜の摂取頻度	
24-3. 健康補助食品の利用頻度	
生活評価等	42
25-1. 現在の生活の満足度	
25-2. 現在の幸福度	
25-3. 「生きがい」や「生活の張り」	
26. おたっしやで長生きしたい年齢	
27-1. おたっしや調査を知った理由	
27-2. おたっしや調査へ協力しようと思った理由	

I. 調査の概要

1. おたっしゅ調査の目的

生活習慣（栄養、運動、休養、喫煙、アルコール）や検診などの保健予防サービス利用状況と健康状態、疾病発症、受療状況、要介護状況などとの関係を、標準化された精度の高いアンケート調査や5年間わたる追跡調査によって明らかにして、高齢になっても寝たきりや痴呆などにならない健やかな長寿の実現のための健康増進施策の基礎資料として役立てることを目的とする。

2. おたっしゅ調査の実施機関

千葉県、鴨川市、天津小湊町が共同で実施。具体的な調査・分析は千葉県が東京大学の協力を得て行った。

3. 調査担当者

主任研究者

水嶋 春朔（東京大学医学教育国際協力センター 講師）

分担研究者

天野 恵子（千葉県衛生研究所 所長）

瀬上 清貴（国立保健医療科学院公衆衛生政策部 部長）

一戸 貞人（千葉県衛生研究所健康疫学研究室 室長）

柳堀 朗子（愛知県立看護大学 助教授）

4. 調査対象者

鴨川市・天津小湊町の40歳以上の全住民23,073人(平成16年1月時点)。

(鴨川市18,191人、天津小湊町4,882人)

5. 調査の方法

自記式郵送法。対象者の抽出を鴨川市、天津小湊町に依頼し、アンケート協力依頼文、アンケート調査票などを郵送し、返送用封筒にて千葉県衛生研究所で回収した。

6. 調査の時期

平成16年1月下旬から3月上旬

7. 調査項目及び内容

性、年齢、健康状態、受領状況、健康診査受診状況、がん検診受診状況、かかりつけ医、健康相談の相手、更年期症状、生活習慣、栄養、運動・身体活動、休養・睡眠、喫煙、アルコール、主観的健康状態、ストレス、おたっしゅで長生きしたいと思う年齢など。

8. 回収結果

(1) 配布数

鴨川市・天津小湊町の40歳以上の全住民 23,073名

(2) 回収数と回収率

10,740件、回収率 46.5%

(3) 有効回答数（性・年齢が判明したもの）

10,127人、男 4,453人、女 5,674人

回答者の生・年齢構成

	合計	男性	女性
合計	10,127	4,453	5,674
40代	1,221	558	663
50代	2,362	1,039	1,323
60代	2,803	1,291	1,512
70代	2,537	1,162	1,375
80代	1,044	365	679
90代以上	160	38	122

9. 集計にあたって

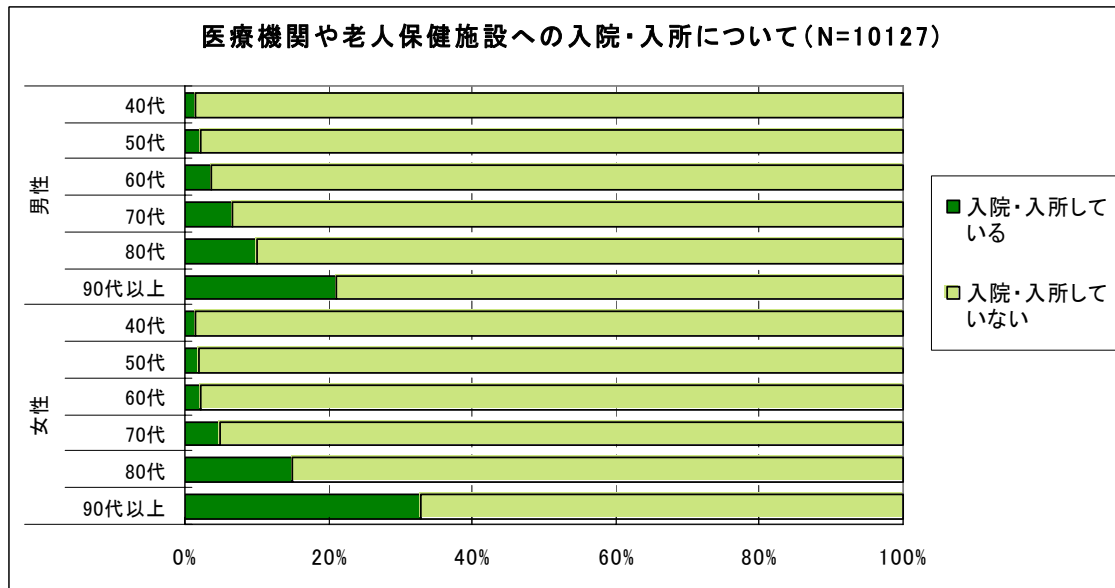
アンケート調査票の主だった項目について、性・10歳年齢階級別に集計解析した結果をまとめた。パーセント表記においては値を四捨五入して示した。そのため合計が100%にならない場合がある。

Ⅱ. 調査結果の概要

対象者

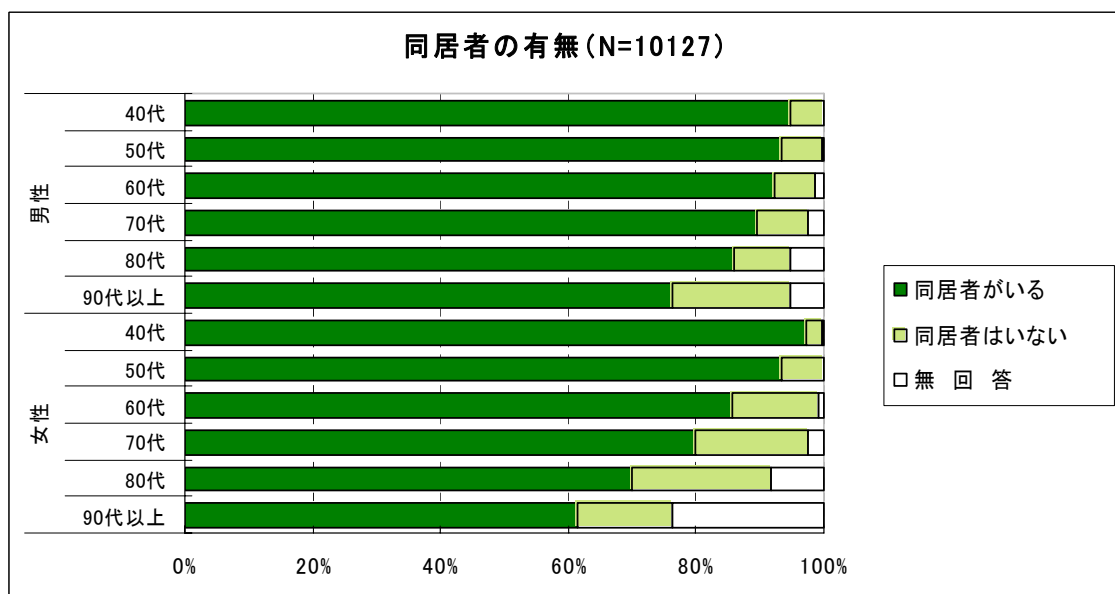
1. 医療機関・老健施設への入院・入所者割合

480人(4.7%)が、医療機関に入院または老人保健施設に入所しており、内訳は、男性202人(4.5%)、女性278人(4.9%)で、年齢が上がるとともに割合が高くなっていった。



2. 同居者の有無

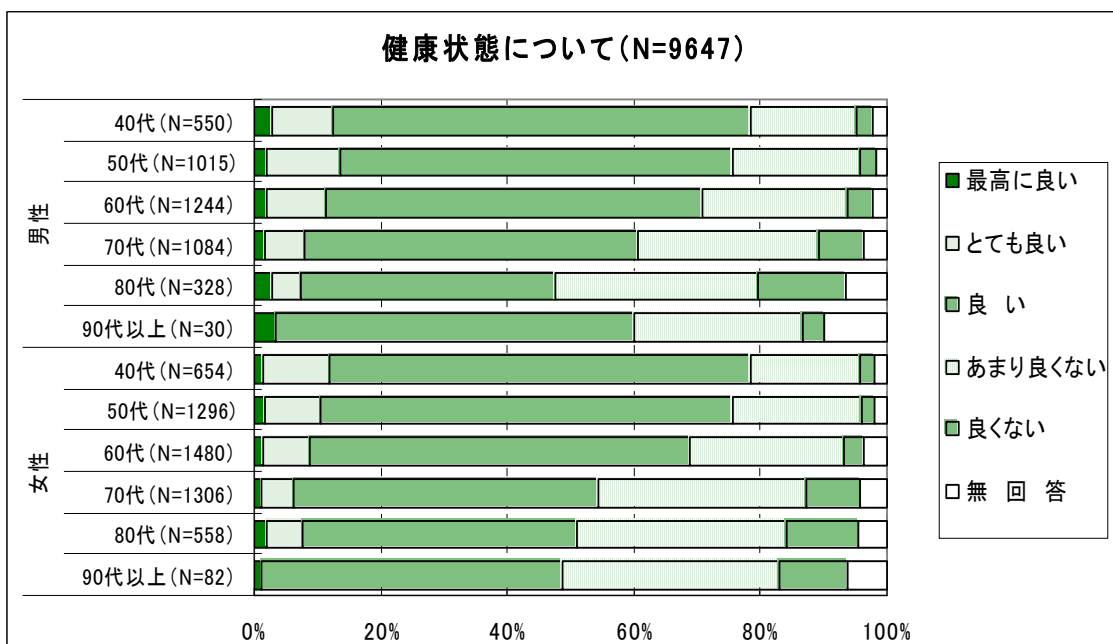
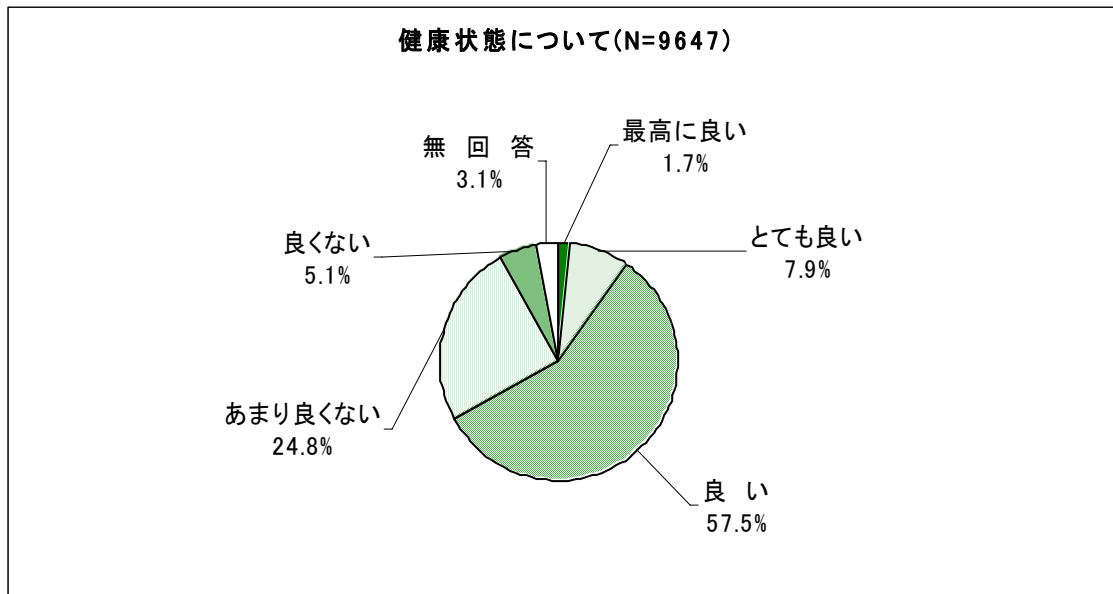
同居者がいない者の割合は10.1%で、男性7.0%、女性12.6%と女性の独居者の割合が高く、年齢が上がるほど高い(80代、男性8.8%、女性21.6%)傾向がみられた。



以下は、有効回答者のうち「医療機関に入院または老人保健施設に入所していない」9647名（男性4251名、女性5396名）の解析結果である。

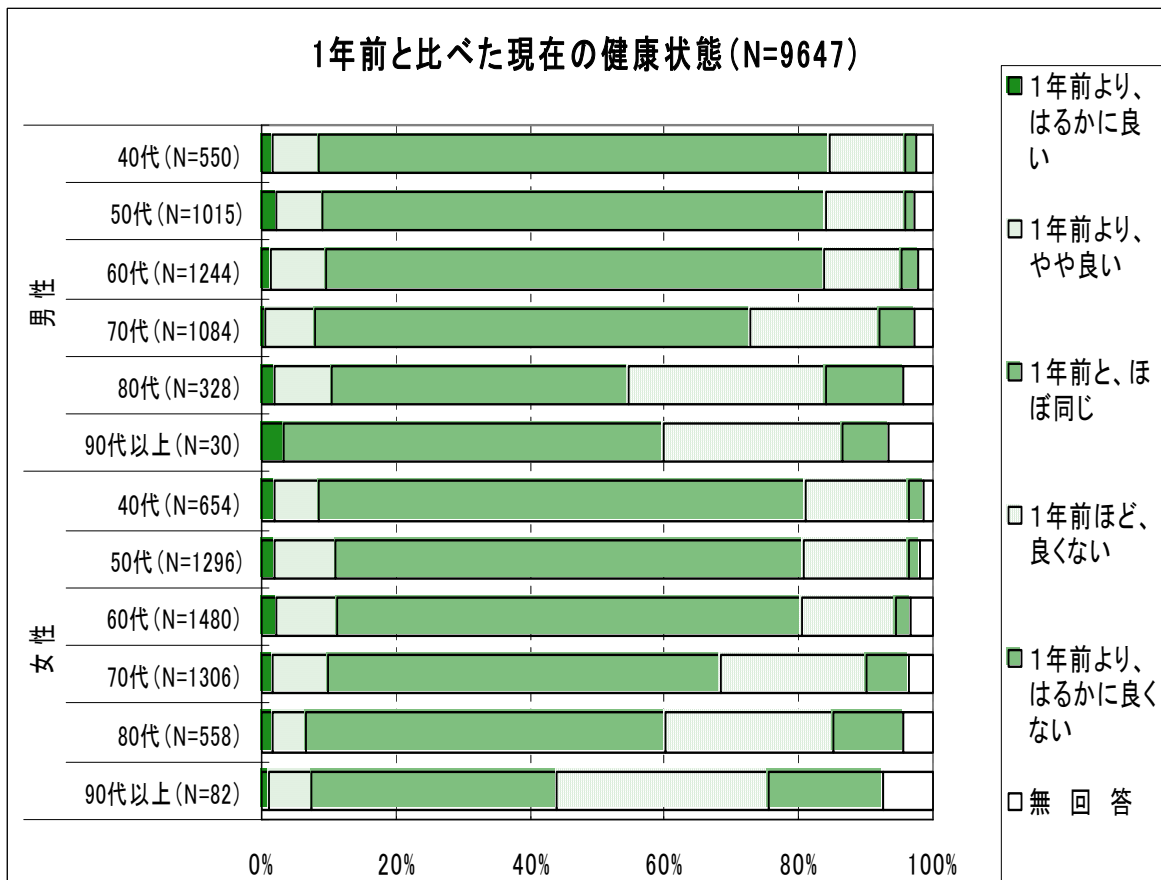
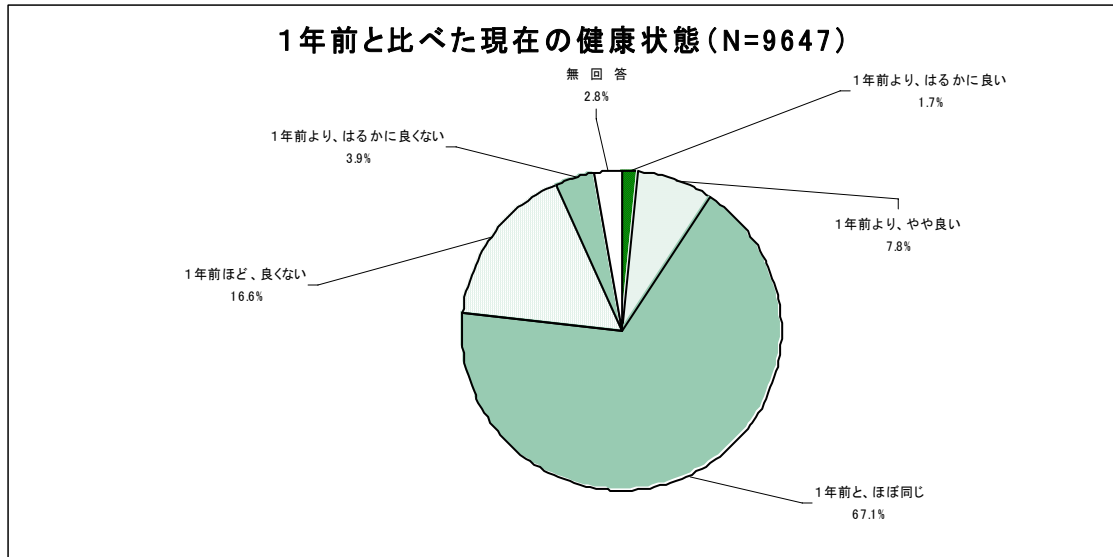
3. 現在の健康状態

自分の健康状態については、「最高に良い」「とても良い」と回答した者の合計は9.6%で、男女差はあまりなかったが、年齢とともに減少傾向にあった。



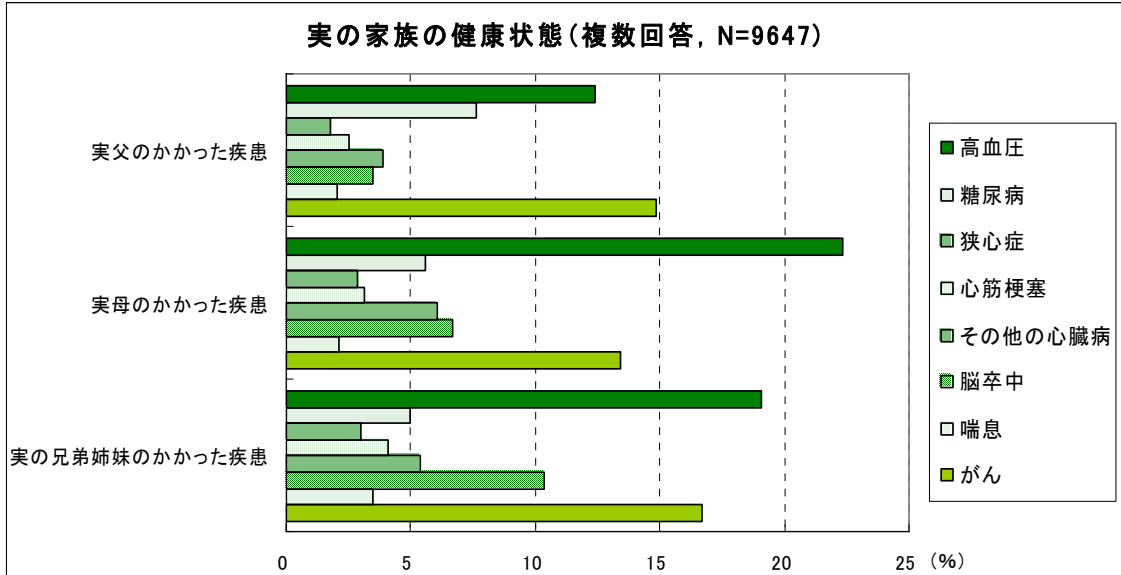
4. 1年前と比べた現在の健康状態

「1年前よりはるかに良くない」「1年前ほど、良くない」の回答は合計 20.5%で、年齢が上がるほど、高い割合（80代、37.5%）になっていた。



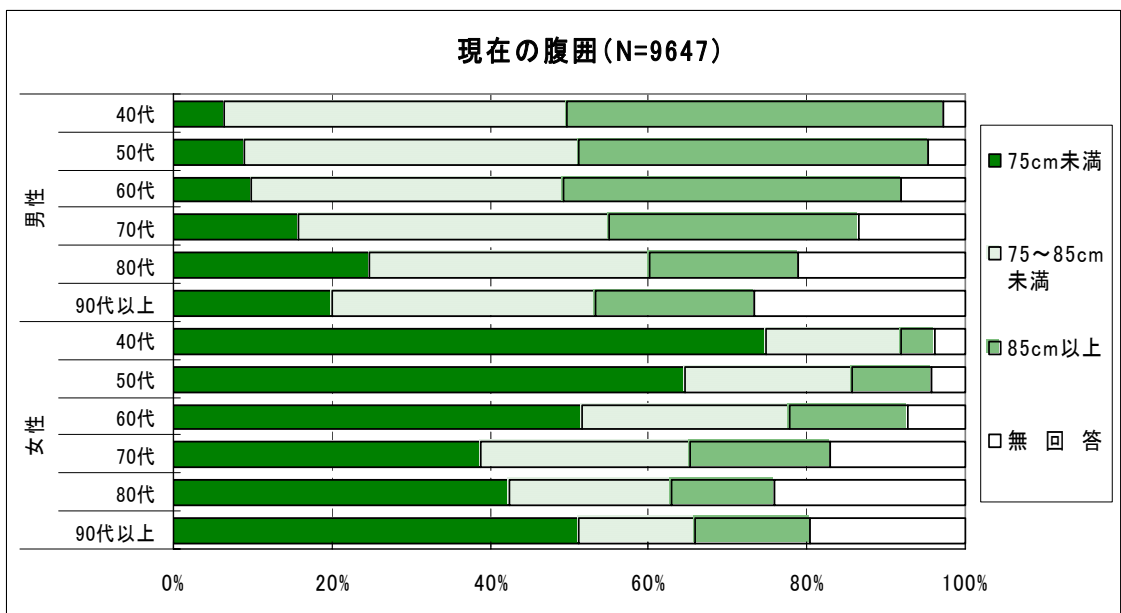
5. 実の家族の健康状態

実父母がかかった疾病の内訳では、高血圧、がん、脳卒中が高い傾向にあった。また、実の兄弟姉妹がかかった疾病は、がん、高血圧、糖尿病が多い傾向にあった。



6. 現在の腹囲

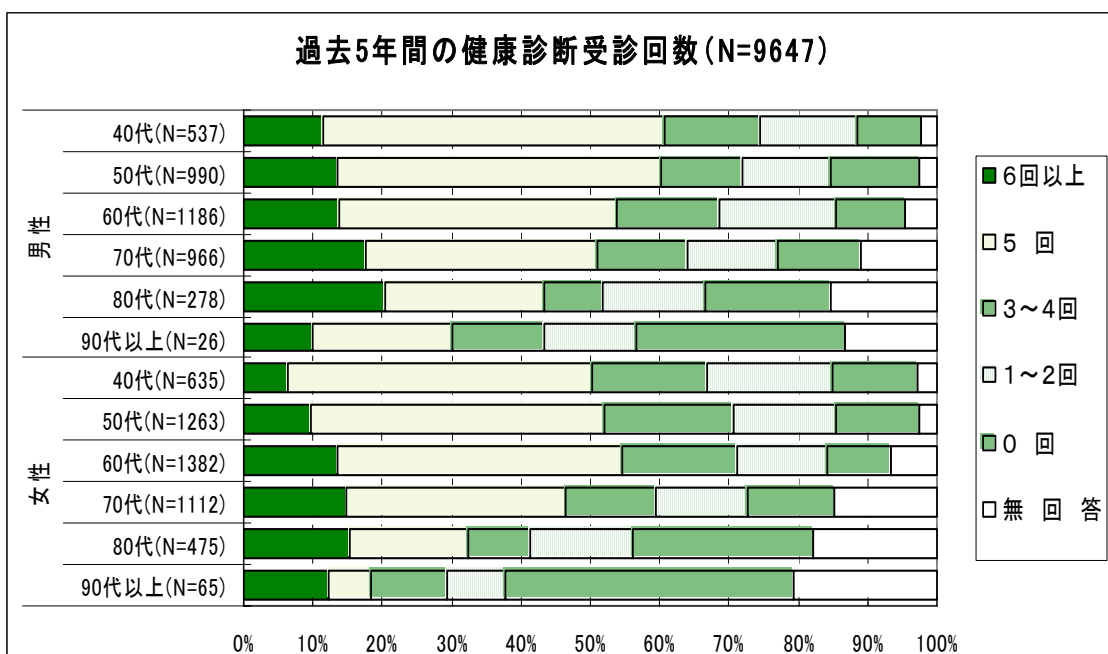
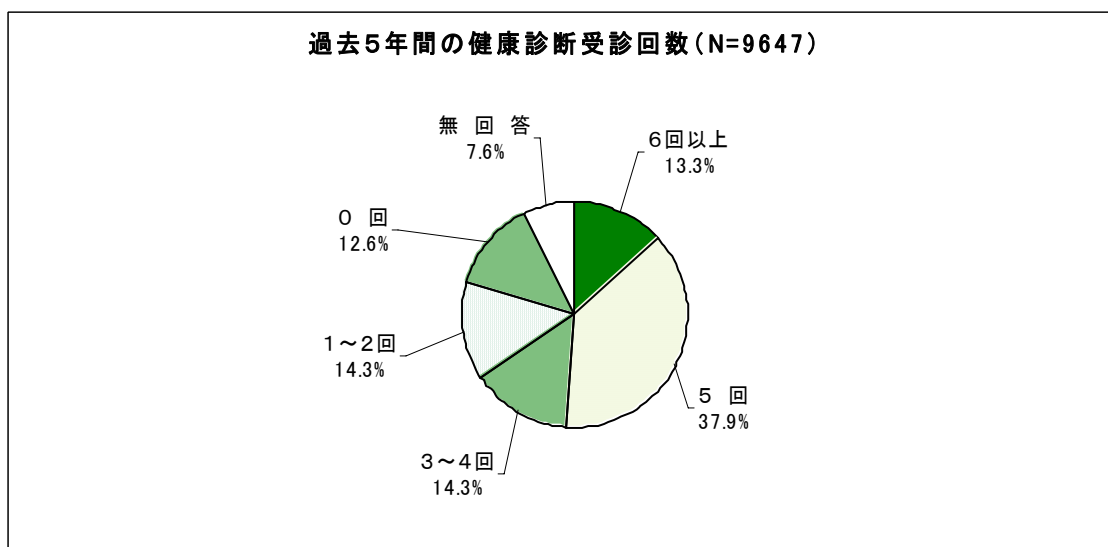
内臓脂肪の多さと腹筋の弱さに関係する腹囲に関しては、男性で85cm以上の者の割合は38.8%で、40代で最も多く(47.6%)、年齢が上がるとともに減少の傾向にあった。女性では、75cm以上の者の割合は36.1%で、年齢とともに増加の傾向にあり、70代で44.2%であった。



健康状態

7. 過去5年間の健康診断の受診回数

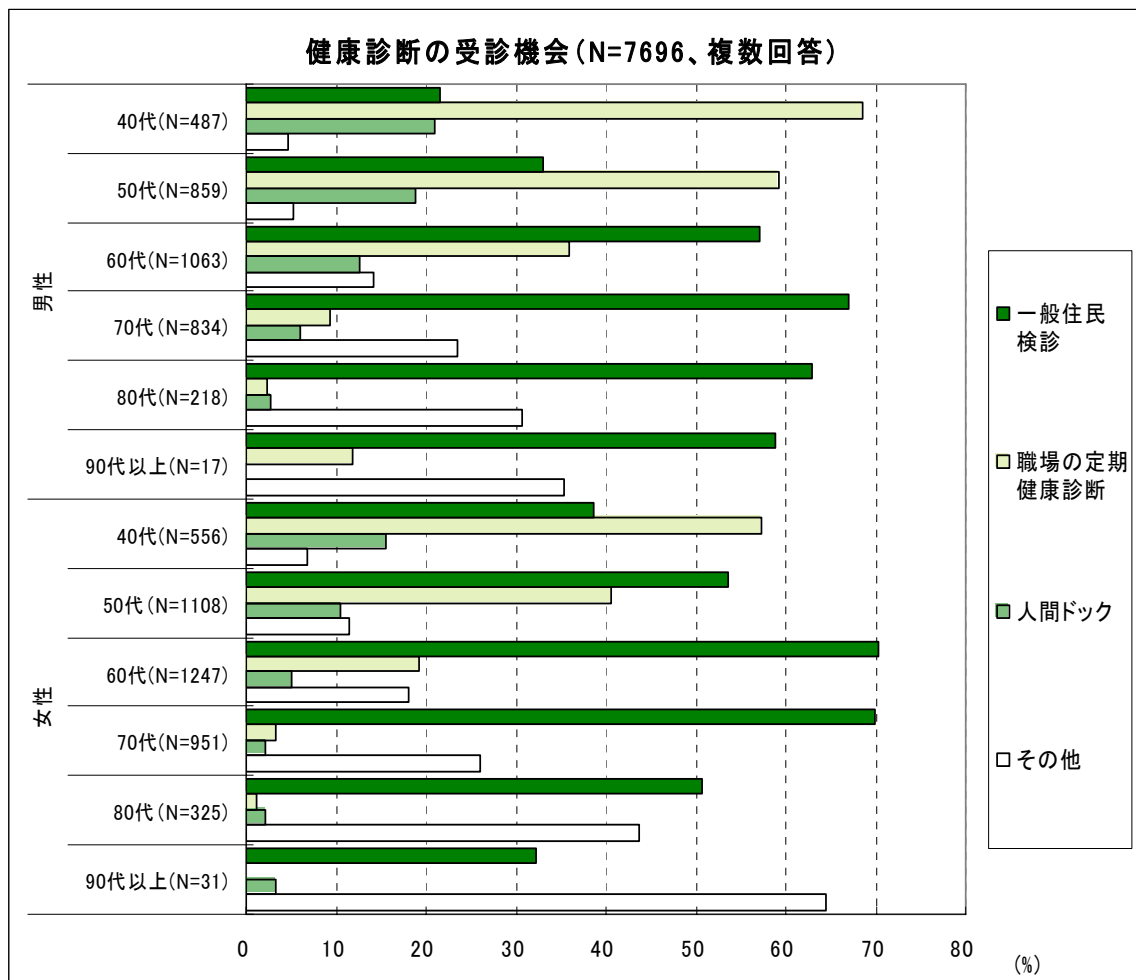
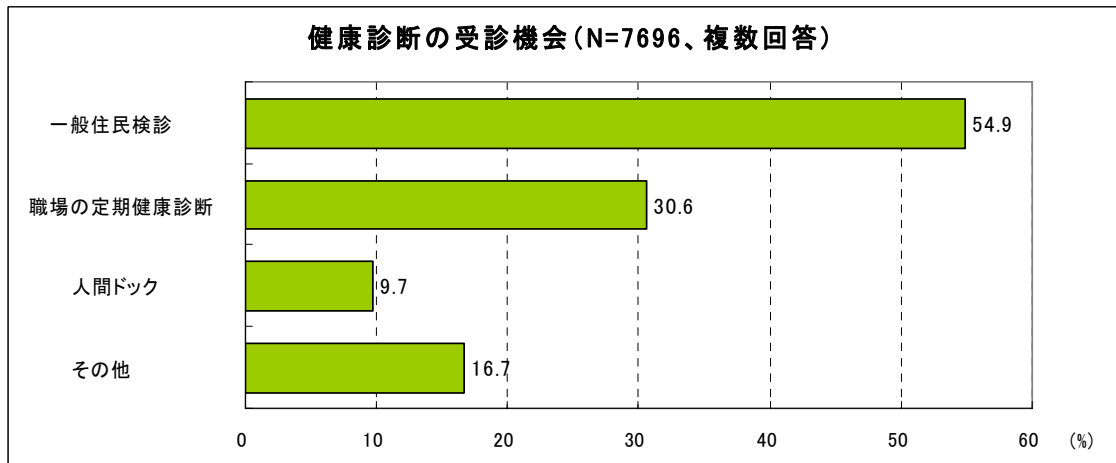
無回答者を除く(有効回答者)と、過去5年間に1回も健康診断を受けていない者の割合は12.6%で、年代が上がるにつれて多くなった。これは、医療機関を受診しているために健康診断を受けない場合も多いためと考えられる。有効回答者では、「3～4回」以上受診している者は65.5%を占めていた。



8. 健康診断の受診機会

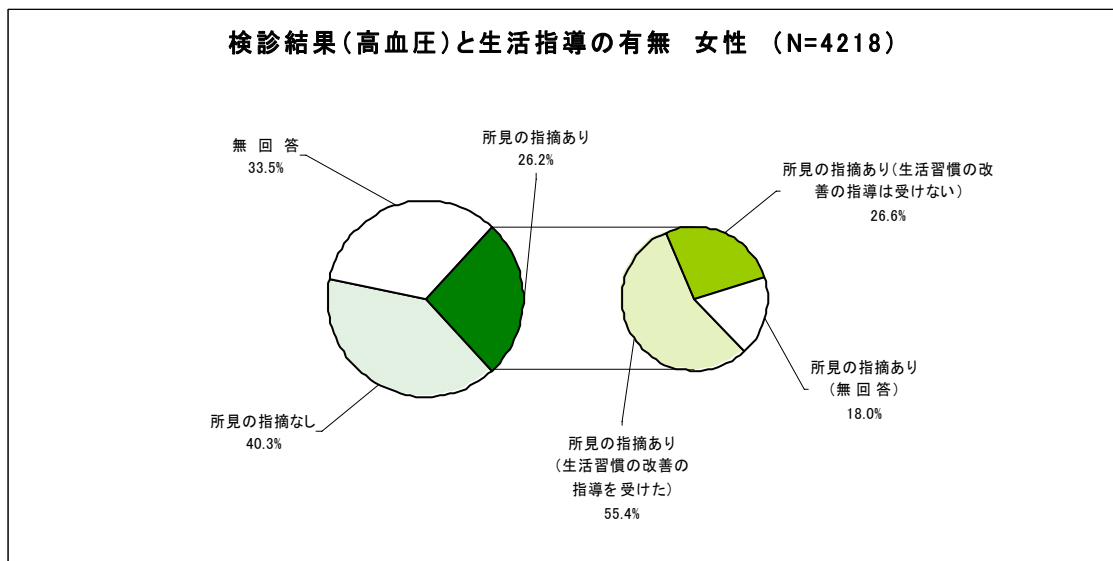
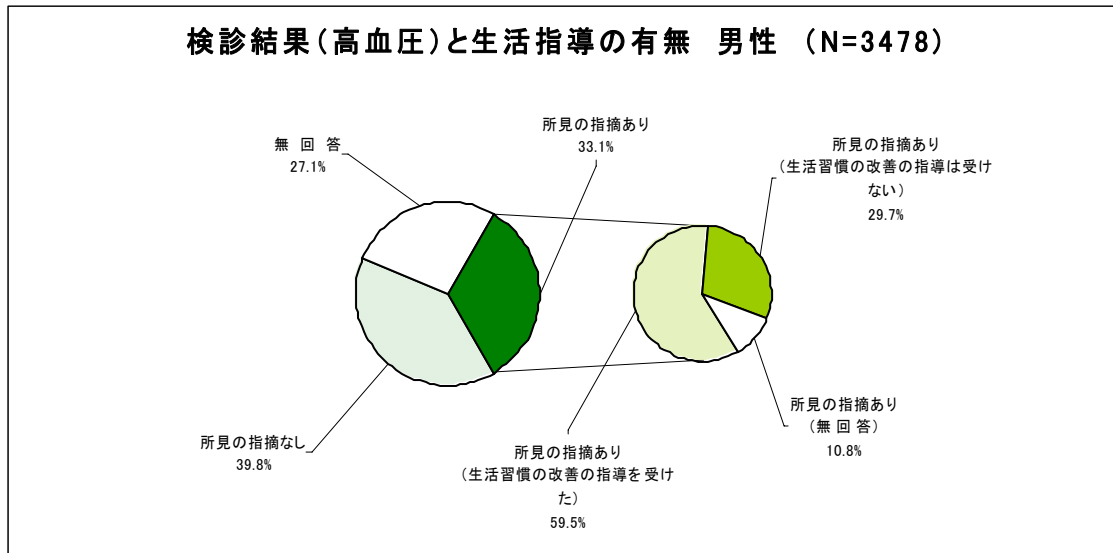
以下は、有効回答者のうち「過去5年間に1回以上の健診を受けた者」7696名（男性3478名、女性4218名）の解析結果である。

受診場所は、一般住民検診(54.9%)、職場の定期健康診断(30.6%)が多かった。職場の定期健康診断と回答した者は、男女ともに40代(男性68.6%、女性57.4%)、50代(男性59.3%、女性40.6%)で高い割合を示した。



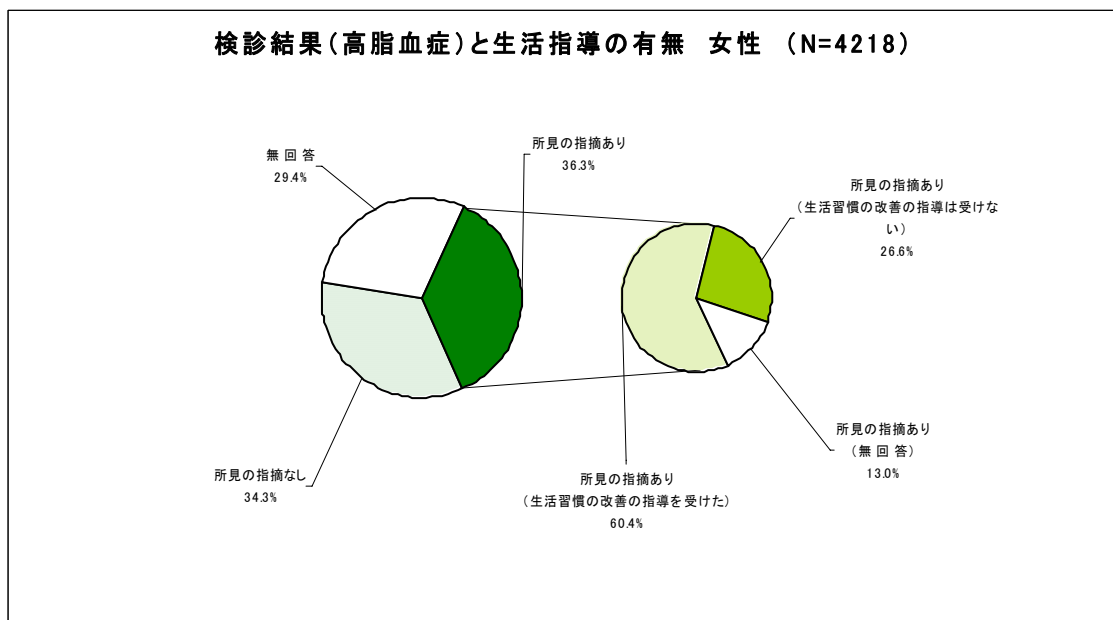
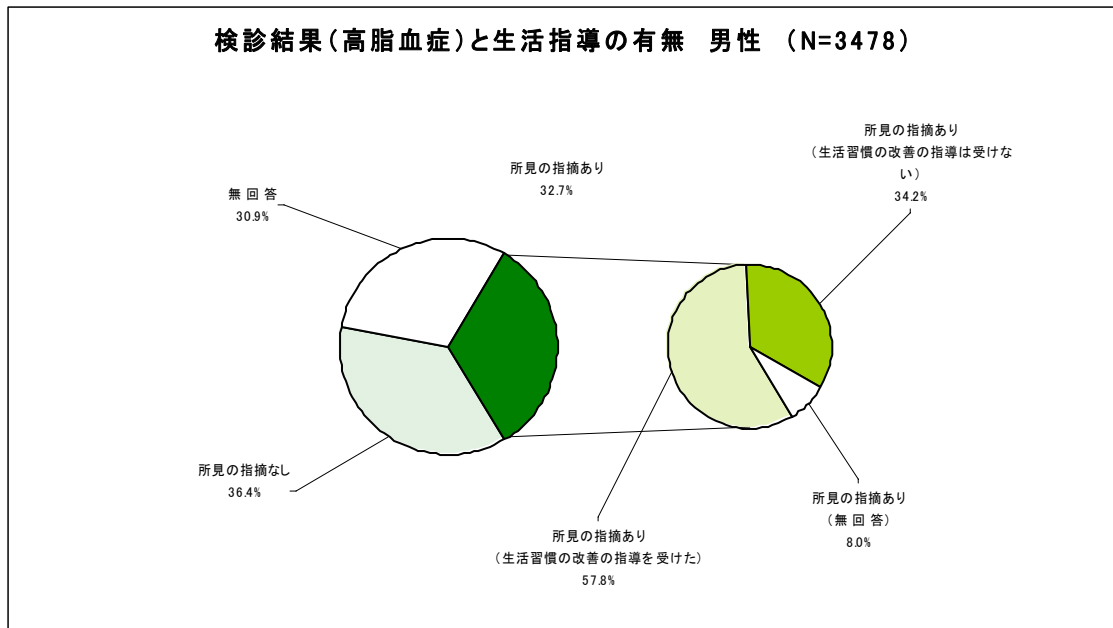
9-1. 健診結果(高血圧)

これまでの健康診断で、高血圧を指摘された者は男性 33.1%、女性 26.2%であったが、それらの者のうち、食事、運動、休養、禁煙、節酒などの生活習慣の改善の指導を受けた者は、男性 59.5%、女性 55.4%で、指導を受けていないと回答した者は、男性 29.7%、女性 26.6%であった。



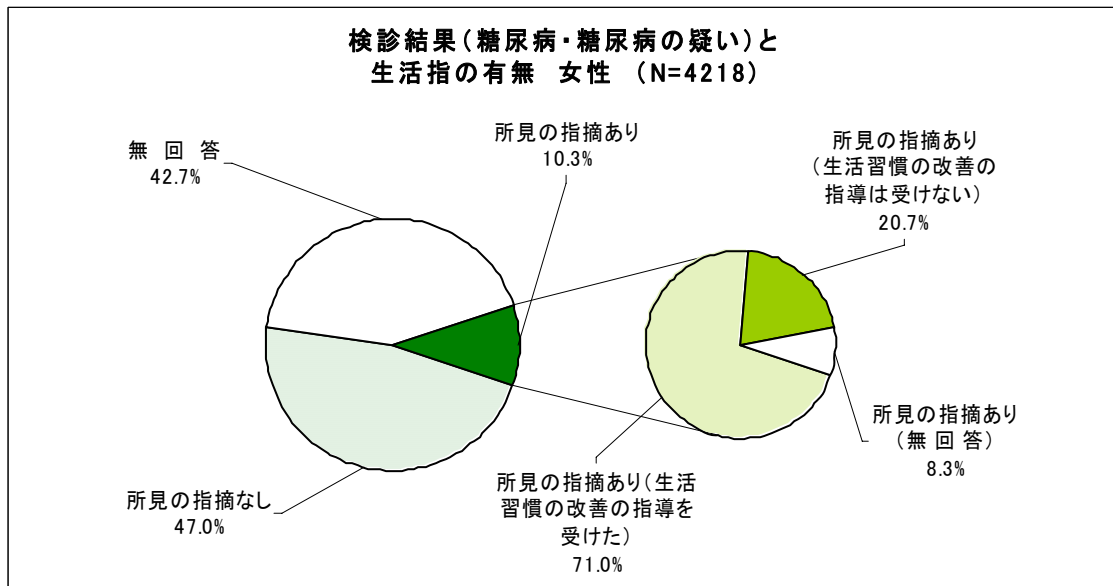
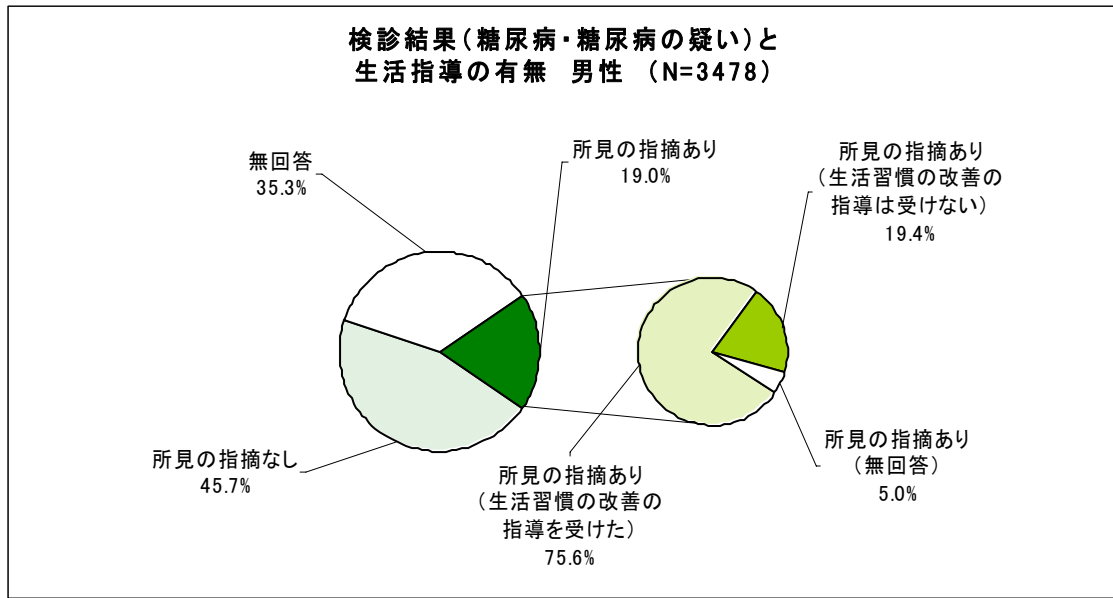
9-2. 健診結果(高脂血症)

これまでの健康診断で、高脂血症を指摘された者は男性 32.7%、女性 36.4%であったが、それらの者のうち、食事、運動、休養、禁煙、節酒などの生活習慣の改善の指導を受けた者は、男性 57.8%、女性 60.4%で、指導を受けていないと回答した者は、男性 34.2%、女性 26.6%であった。



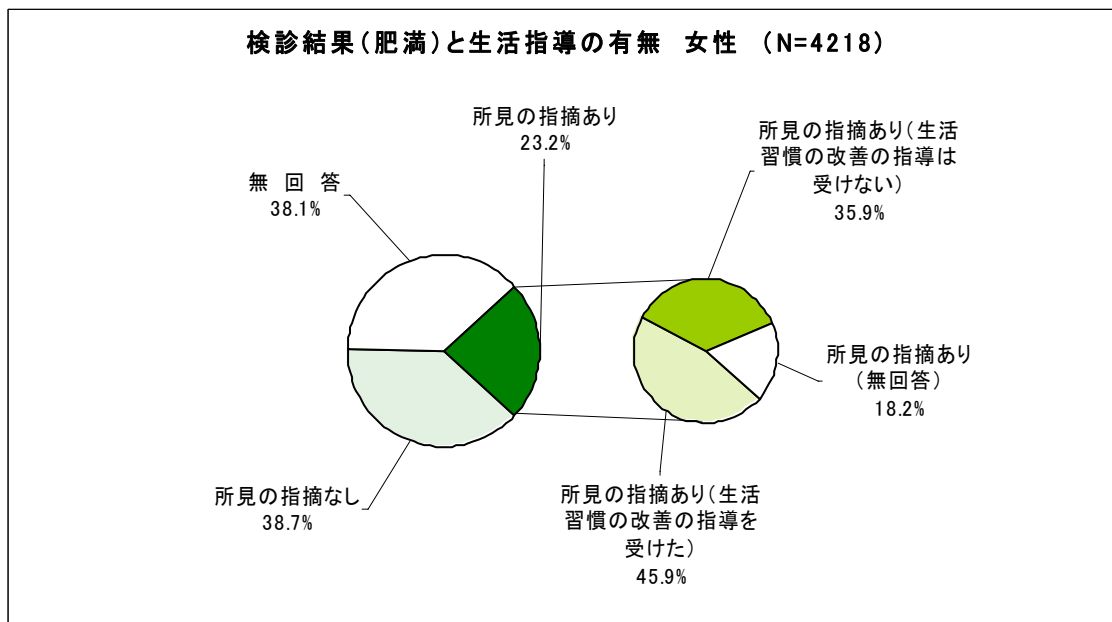
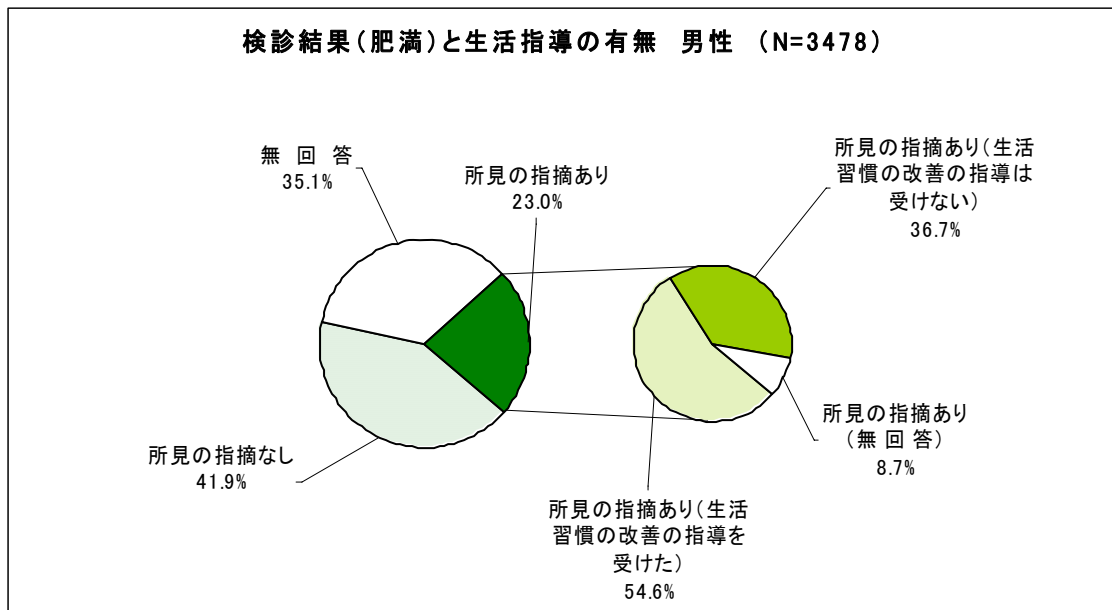
9-3. 健診結果(糖尿病・糖尿病(疑い))

これまでの健康診断で、糖尿病あるいは糖尿病(疑い)を指摘された者は男性 19.0%、女性 10.3%であったが、それらの者のうち、食事、運動、休養、禁煙、節酒などの生活習慣の改善の指導を受けた者は、男性 75.6%、女性 71.0%で、指導を受けていないと回答した者は、男性 19.4%、女性 20.7%であった。



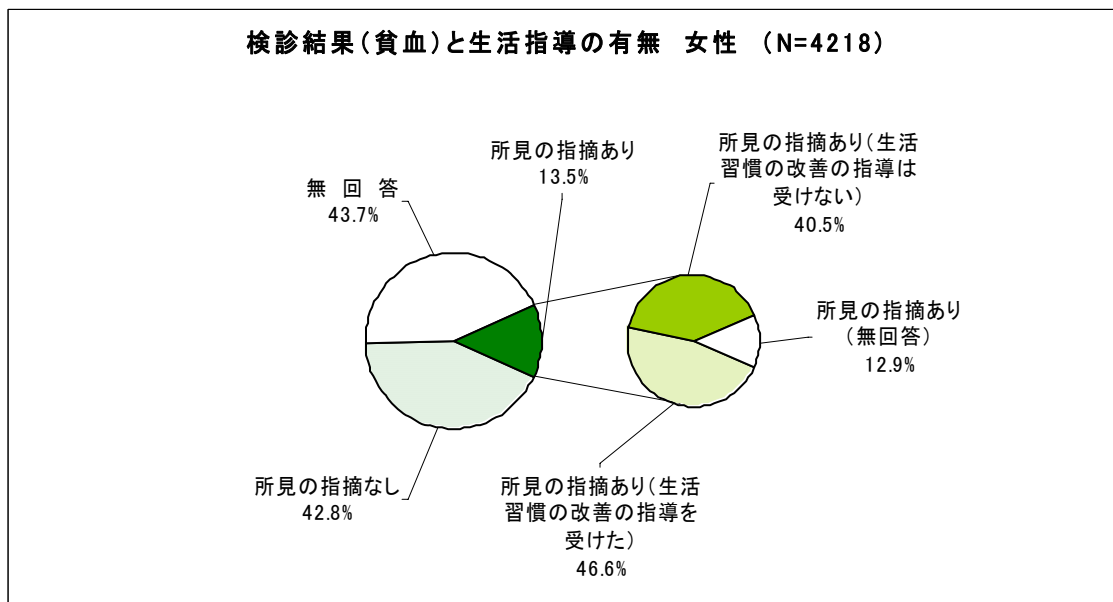
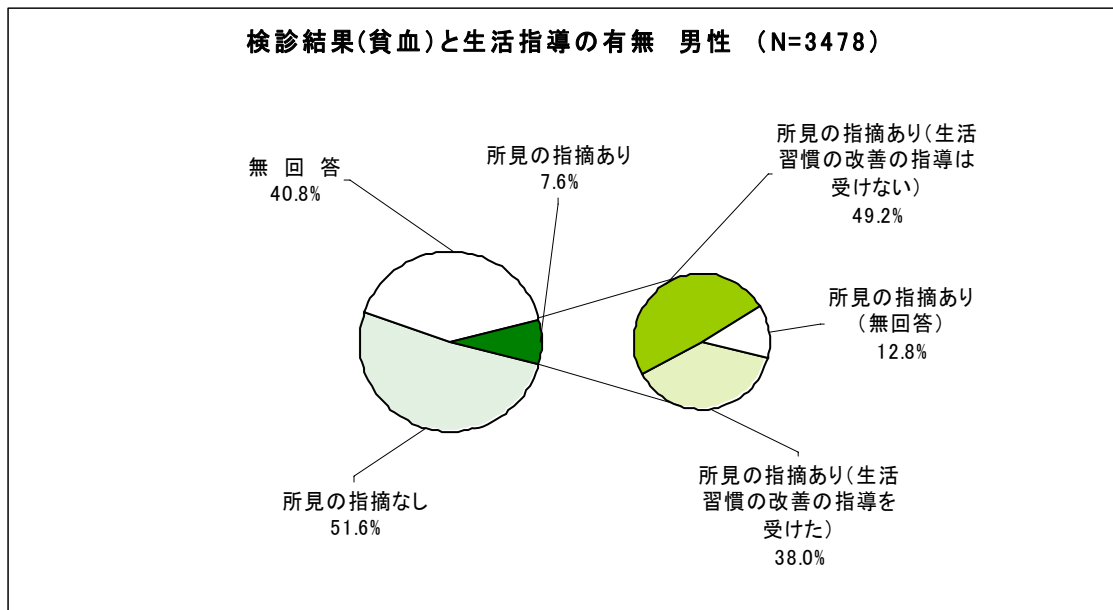
9-4. 健診結果(肥満)

これまでの健康診断で、肥満を指摘された者は男性 23.0%、女性 23.2%であったが、それらの者のうち、食事、運動、休養、禁煙、節酒などの生活習慣の改善の指導を受けた者は、男性 54.6%、女性 45.9%で、指導を受けていないと回答した者は、男性 36.7%、女性 35.9%であった。



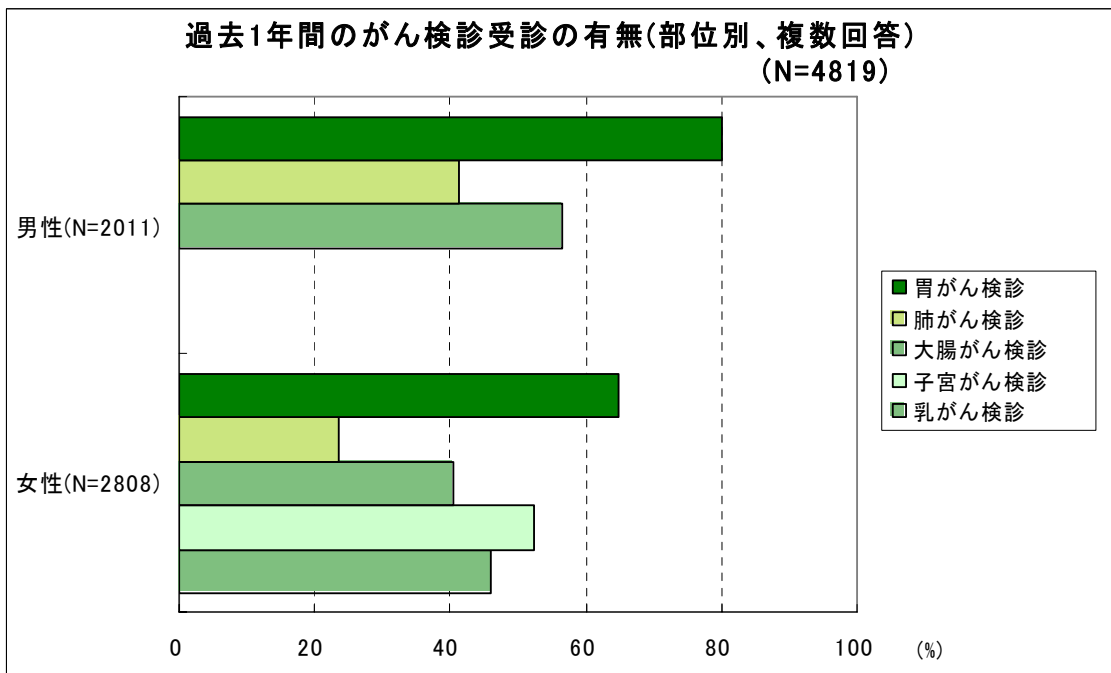
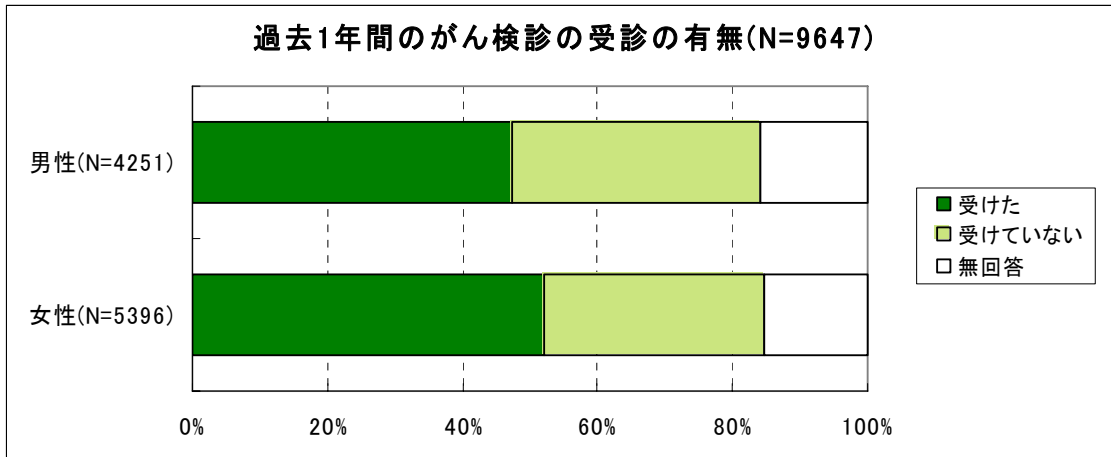
9-5. 健診結果(貧血)

これまでの健康診断で、貧血を指摘された者は男性 7.6%、女性 13.5%であったが、それらの者のうち、食事、運動、休養、禁煙、節酒などの生活習慣の改善の指導を受けた者は、男性 38.0%、女性 46.6%で、指導を受けていないと回答した者は、男性 49.2%、女性 40.5%であった。



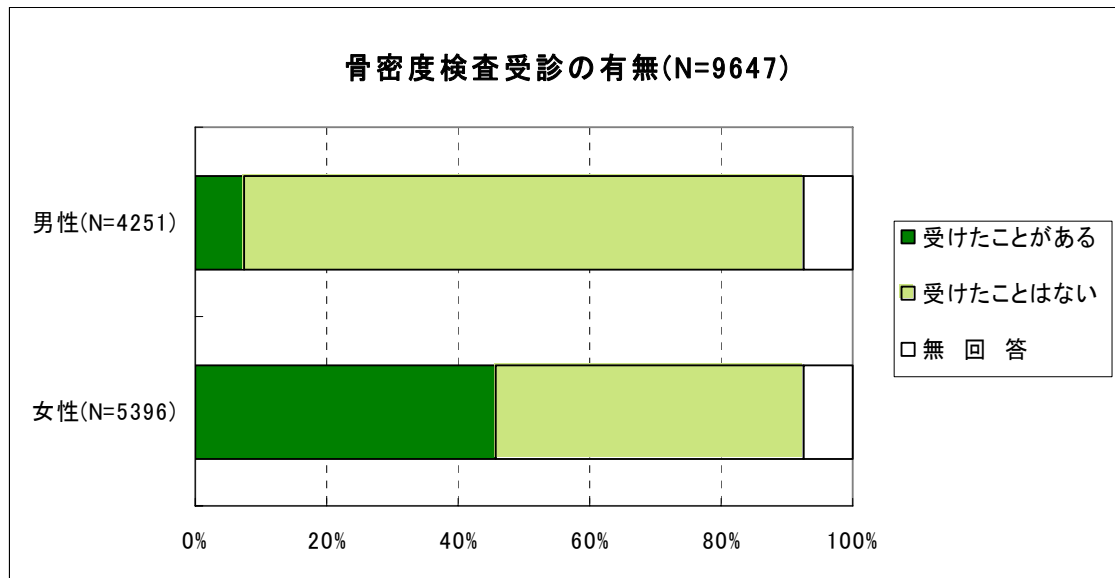
10. 過去1年間のがん検診の受診

過去1年間にいずれかのがん検診を受診した者の割合は、男性 47%、女性 52%であった。受診した者の部位別では、胃がん検診(男性 80%、女性 65%)が最も多く、次いで大腸がん検診(男性 56%、女性 40%)が多かった。女性用のがん検診では、子宮がん(53%)、乳がん検診(46%)は約半数の受診率であった。



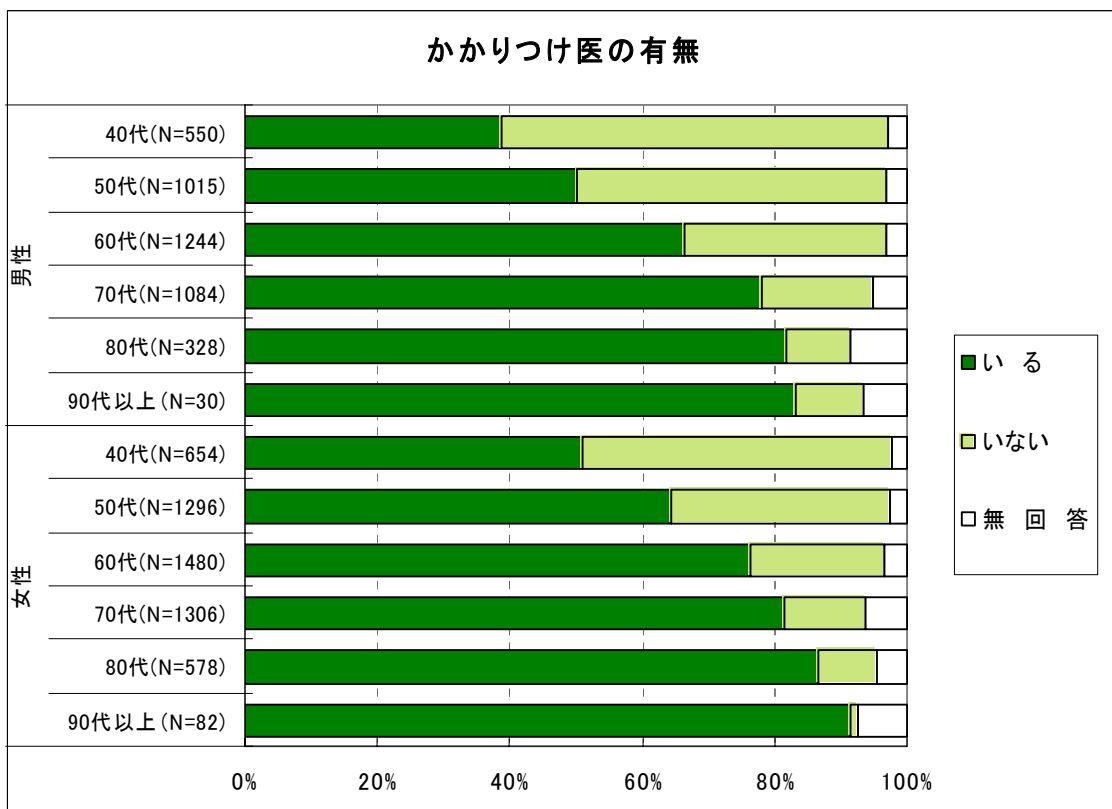
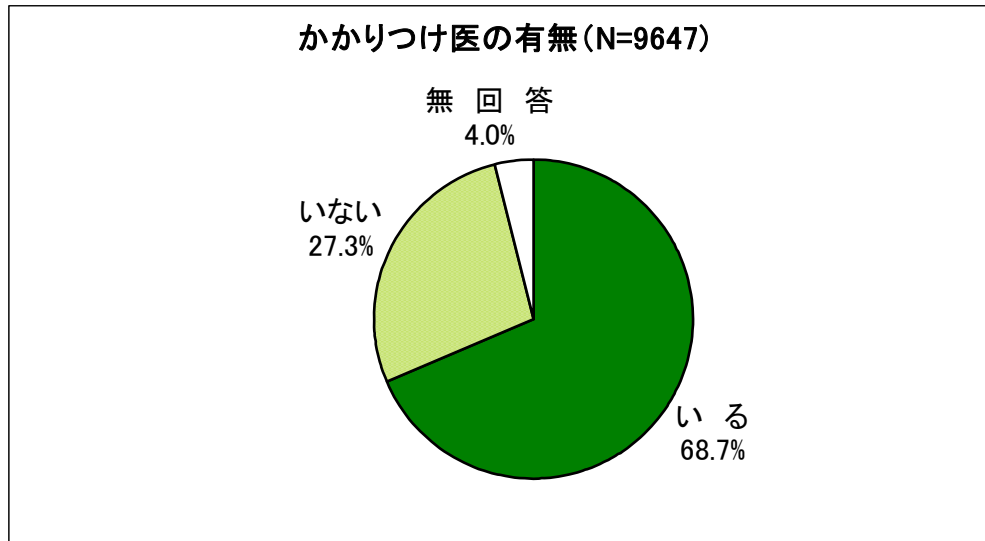
11. 骨密度の検査

骨密度の検査を受診したことがある者の割合は、男性 7.6%、女性 45.5%であり、女性における受診経験割合の方が高かった。



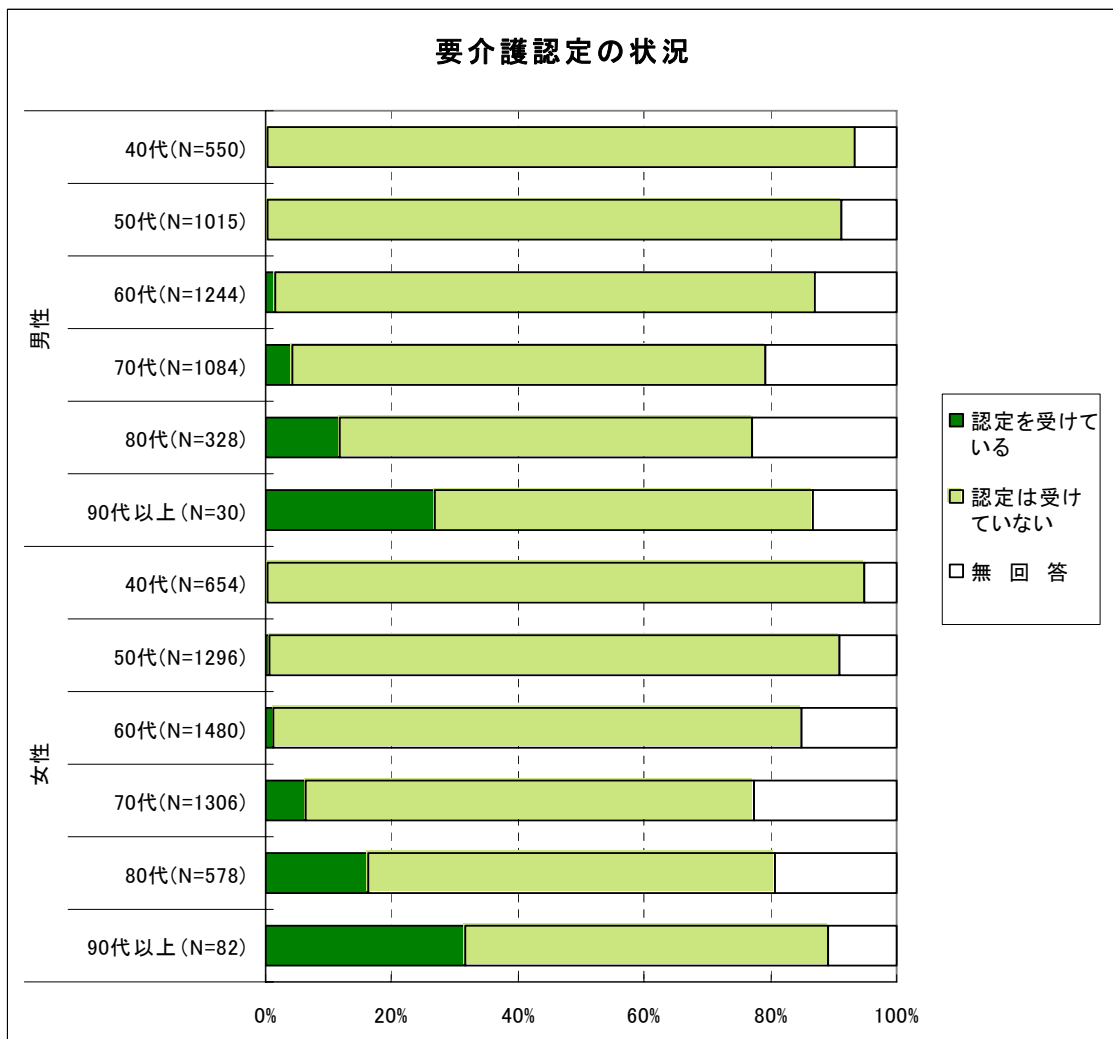
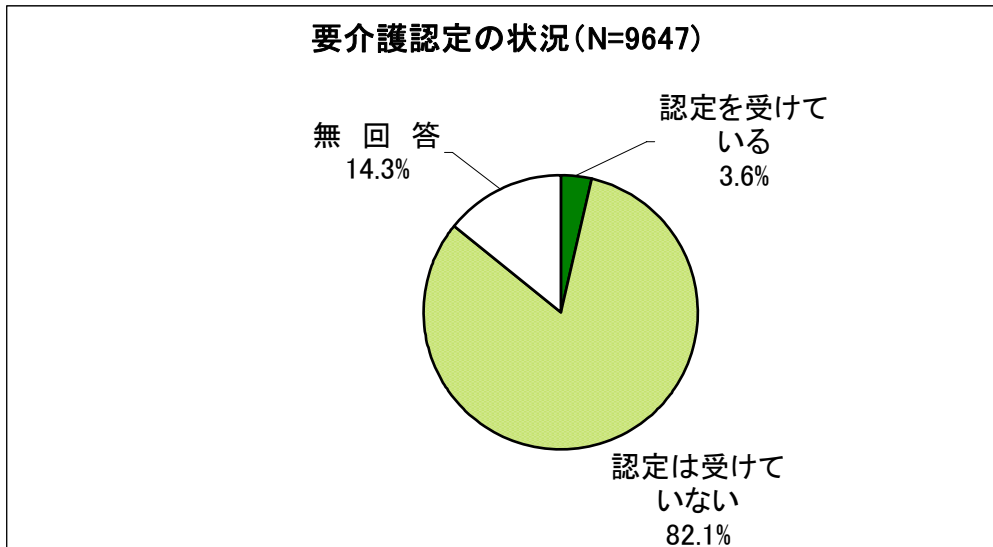
12. かかりつけ医の有無

かかりつけ医がいると回答したものの割合は、男女合計で 69%で、年齢が高くなるにしたがって多くなっていった。(80代、男性 81.7%、女性 86.5%)。



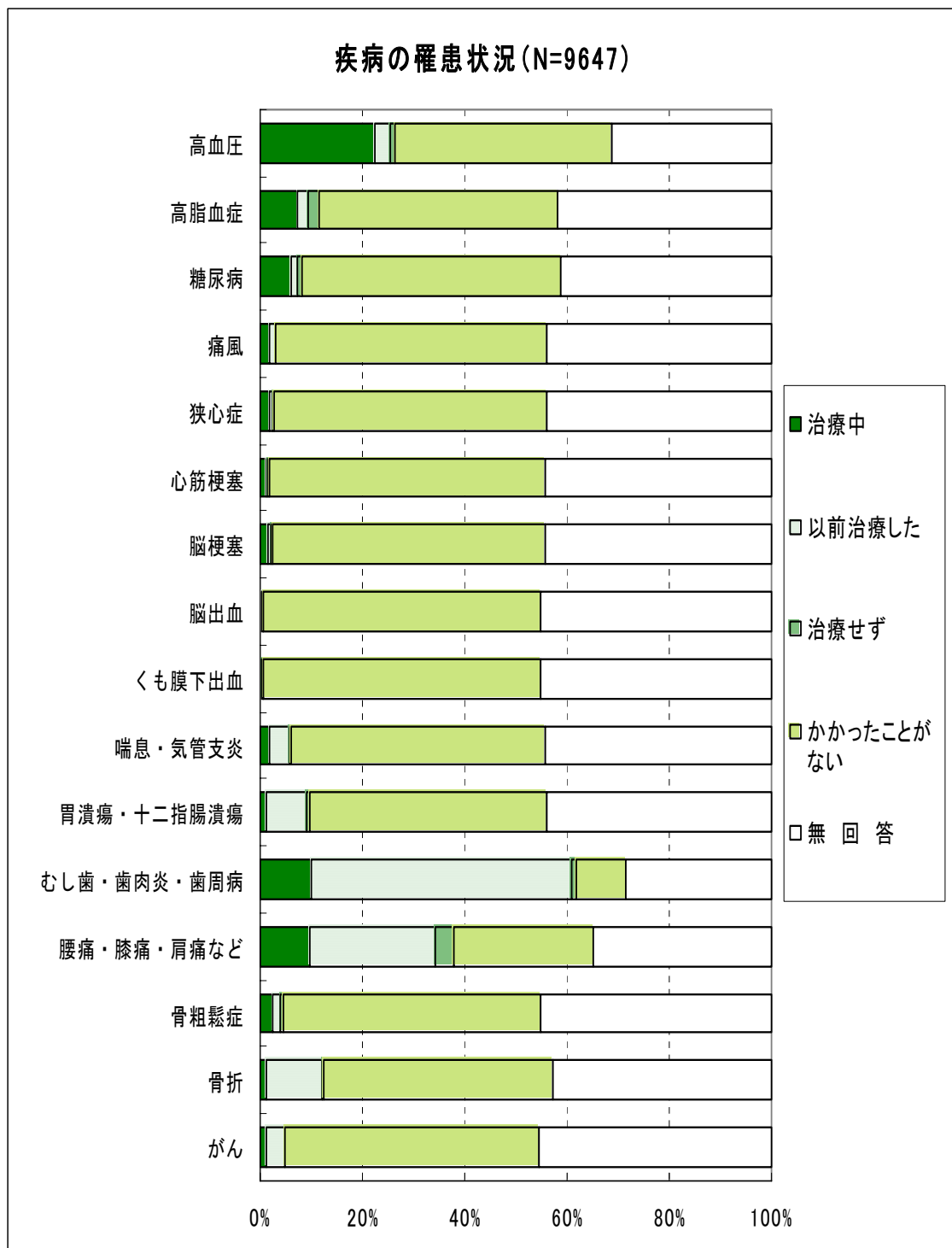
13. 要介護認定の状況

要介護認定を受けているものの割合は全体で4%であったが、年齢が上がるにつれて高くなり、80代では男性11.9%、女性16.3%であった。



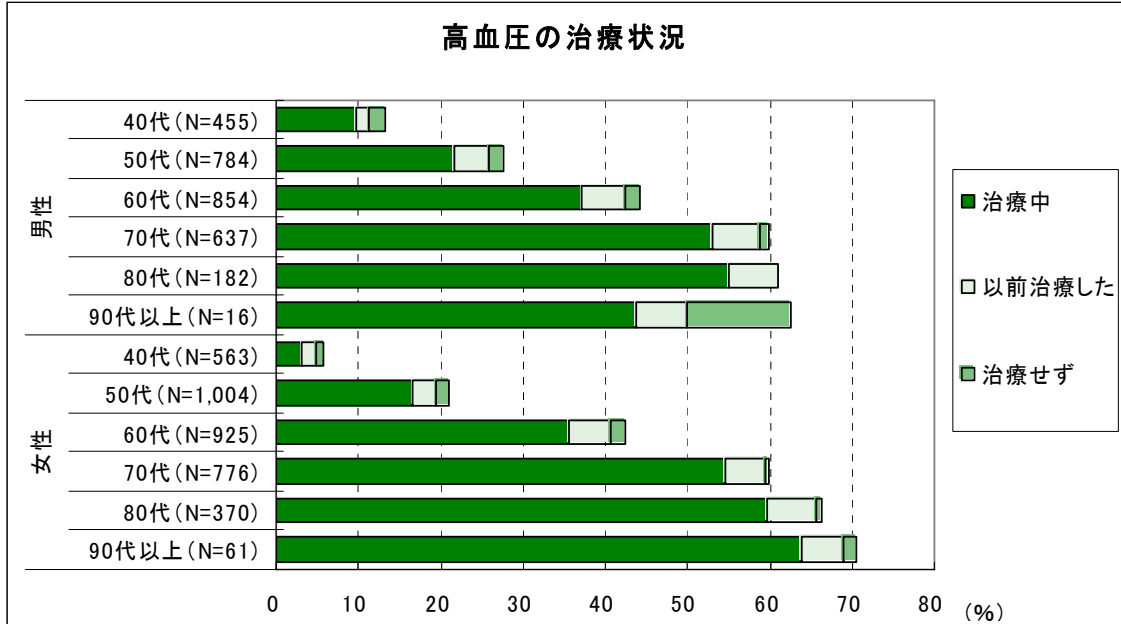
14. 疾病の罹患状況

疾病の罹患の回答を各疾病別にみると、罹患者（治療中、以前治療した、治療せずの合計）が最も多いのは「むし歯・歯肉炎・歯周炎」であり、2位が「腰痛・膝痛・肩痛など」、3位が「高血圧」であった。しかし、いずれの疾病についても無回答が多くみられた。個別の疾患の状況は無回答を除いて解析を行うこととした。

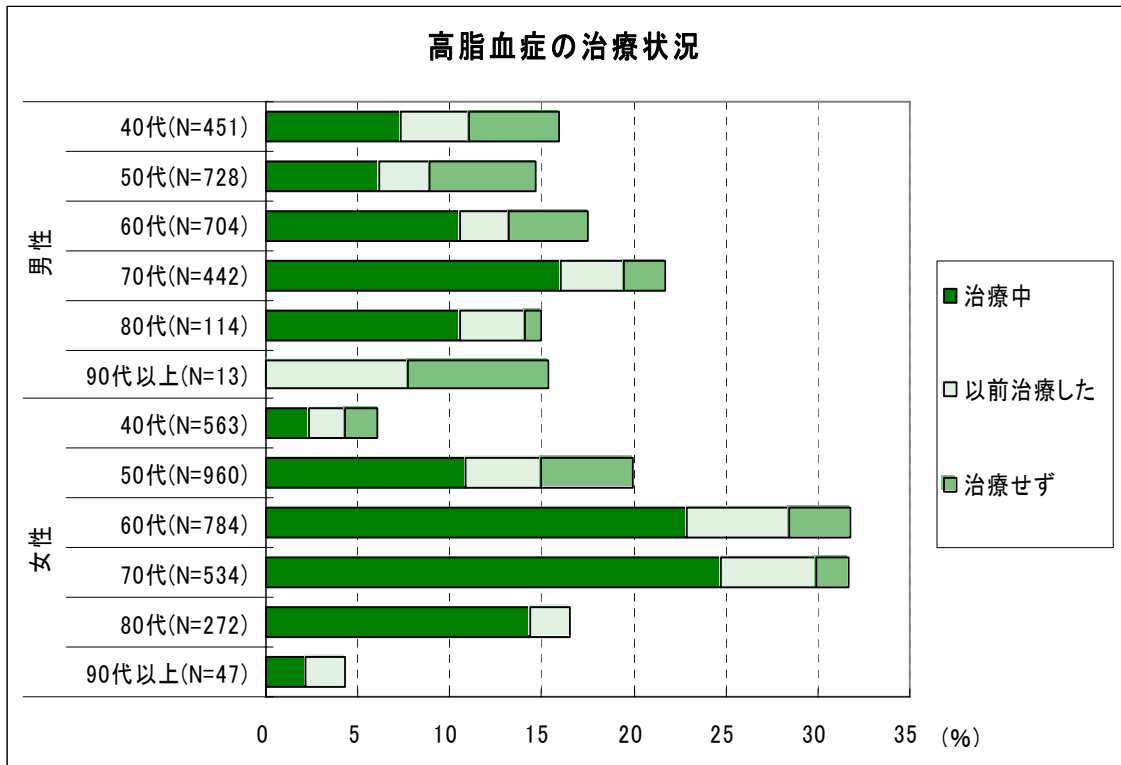


●高血圧

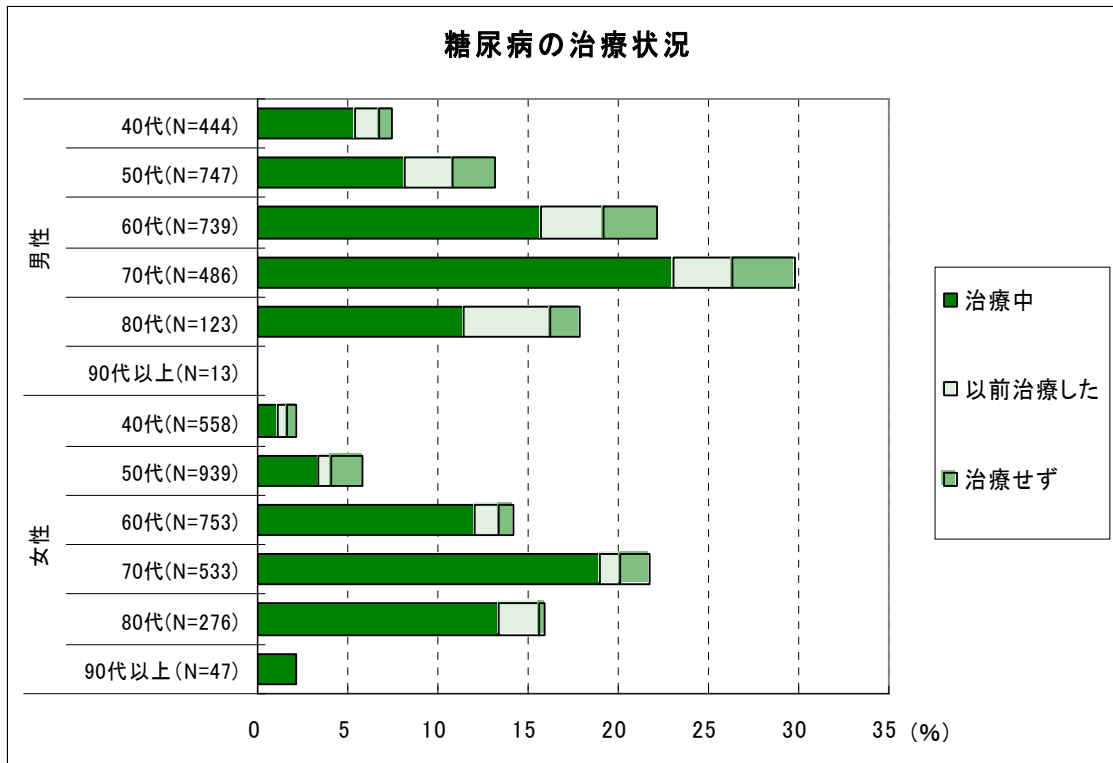
高血圧の治療中の者の割合は、男性 33.3%、女性 32.4%で、以前治療したことがある者は、男性 4.5%、女性 4.0%であった。70代以上では 50%以上が高血圧の治療をしている。



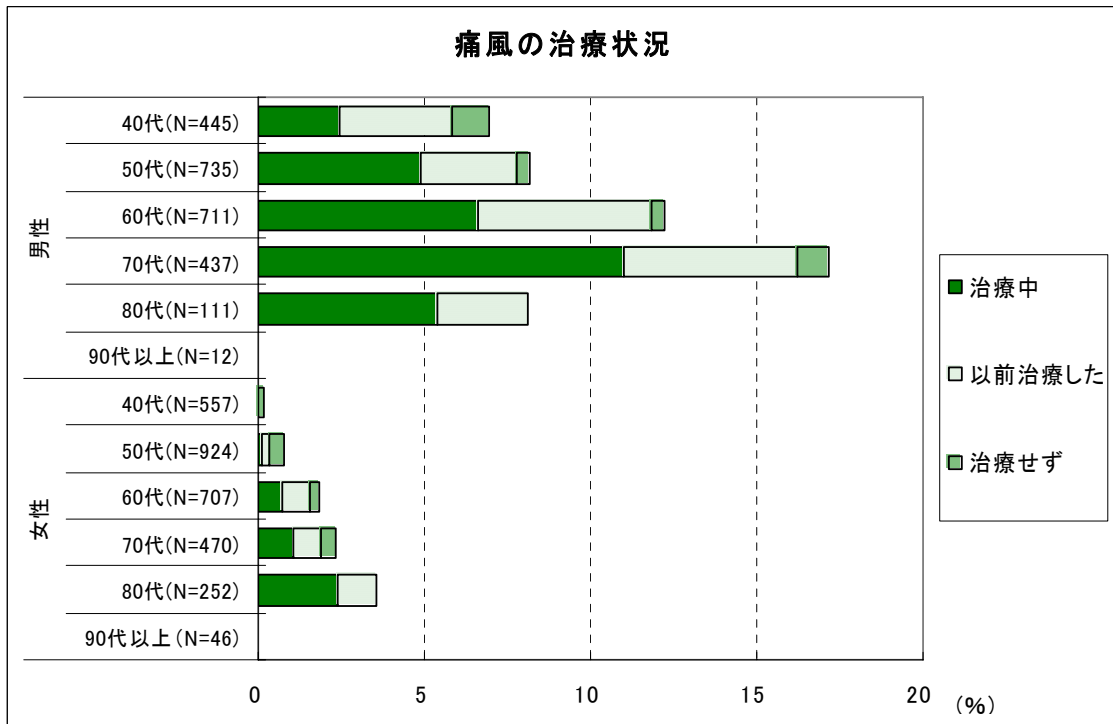
●高脂血症



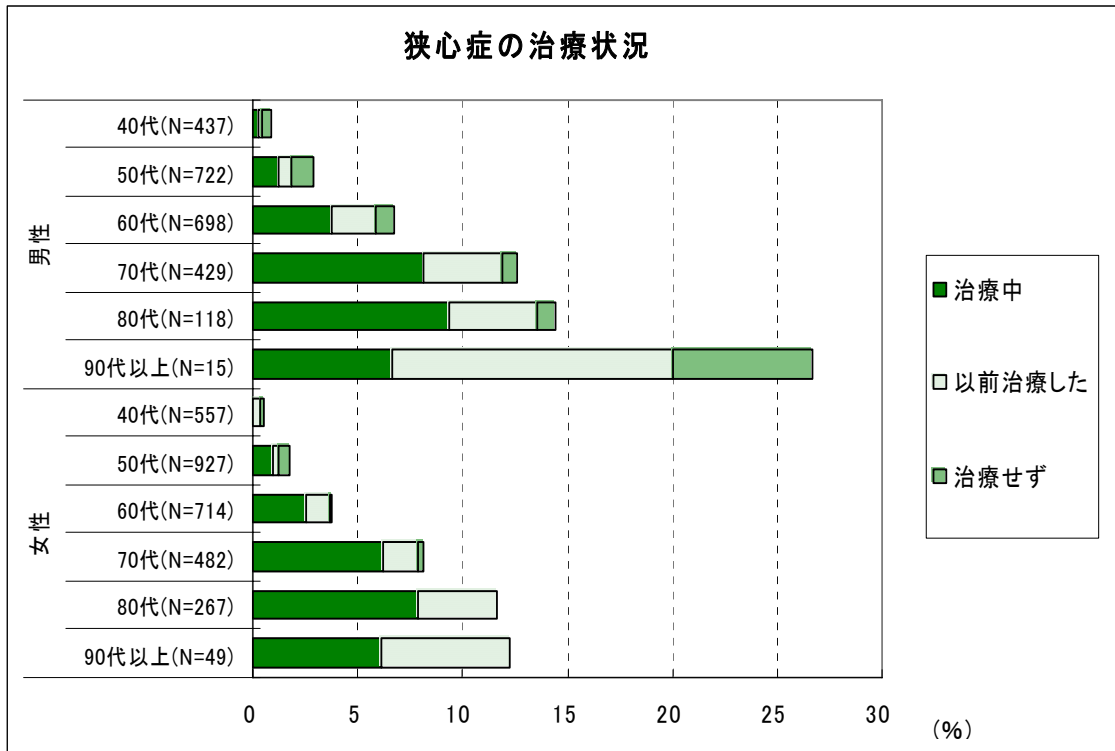
● 糖尿病



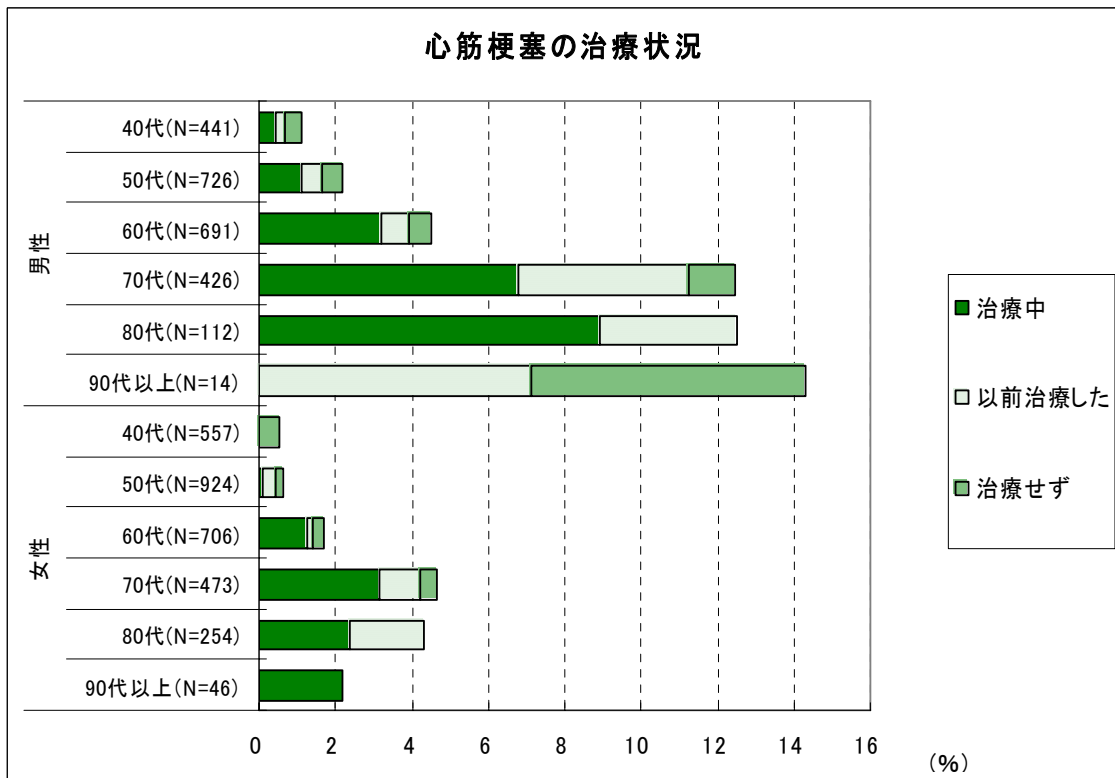
● 痛風



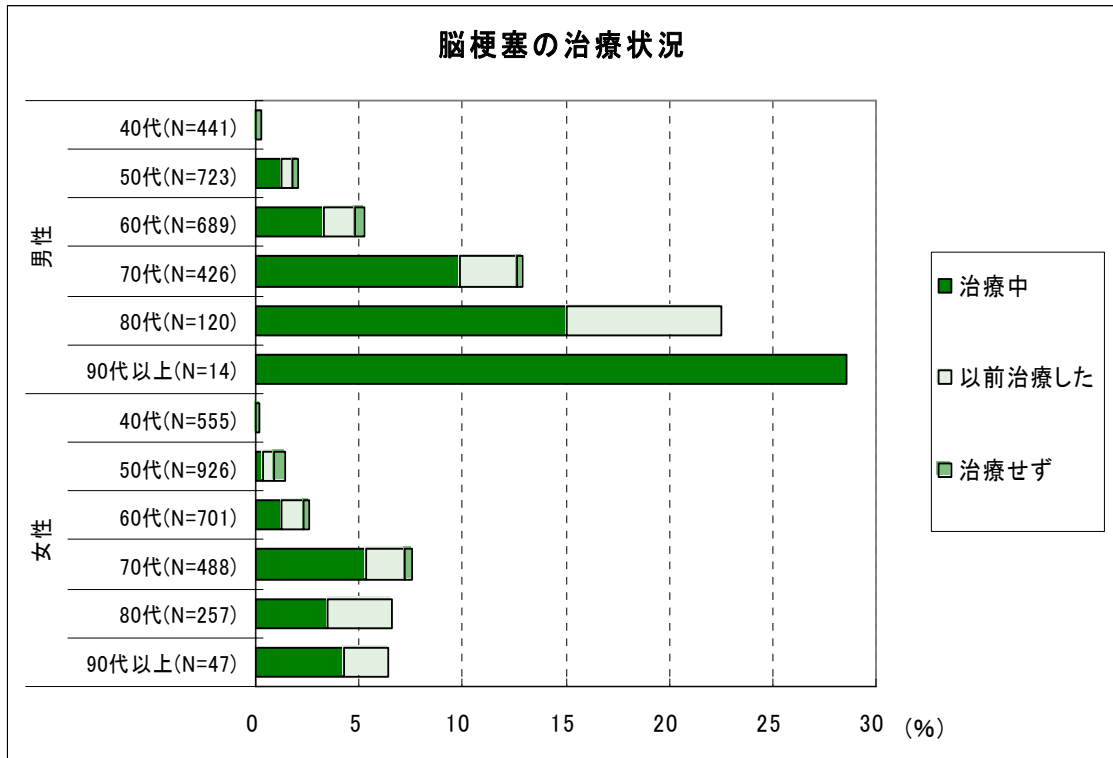
●狭心症



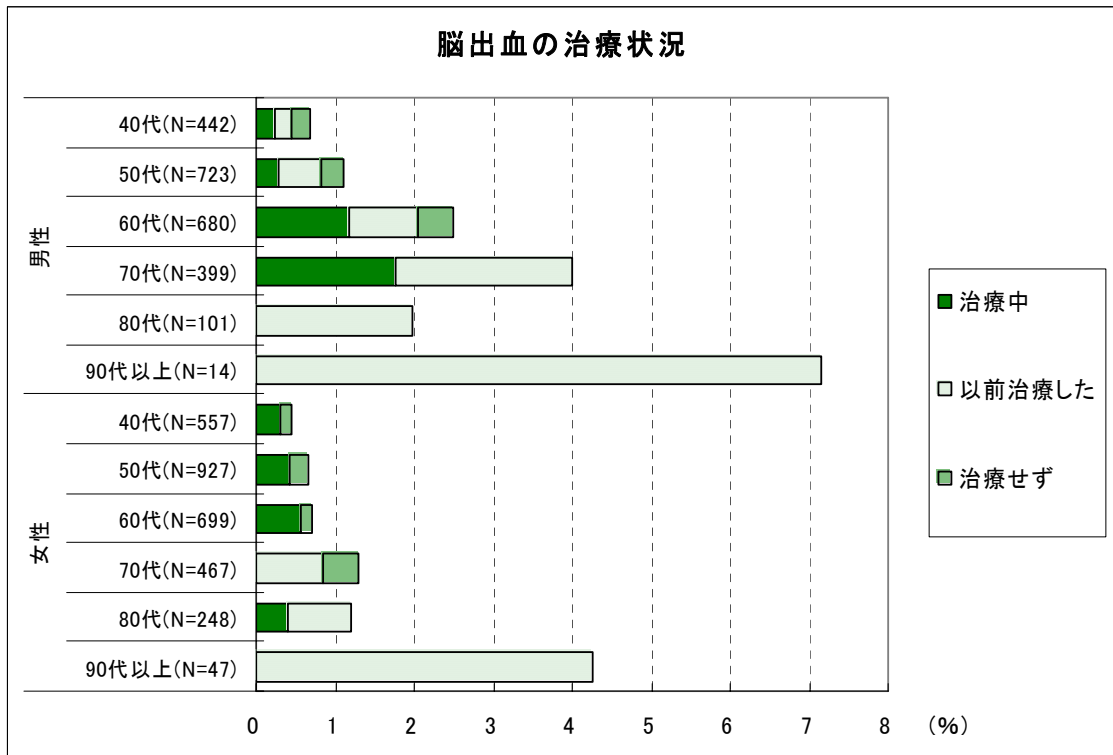
●心筋梗塞



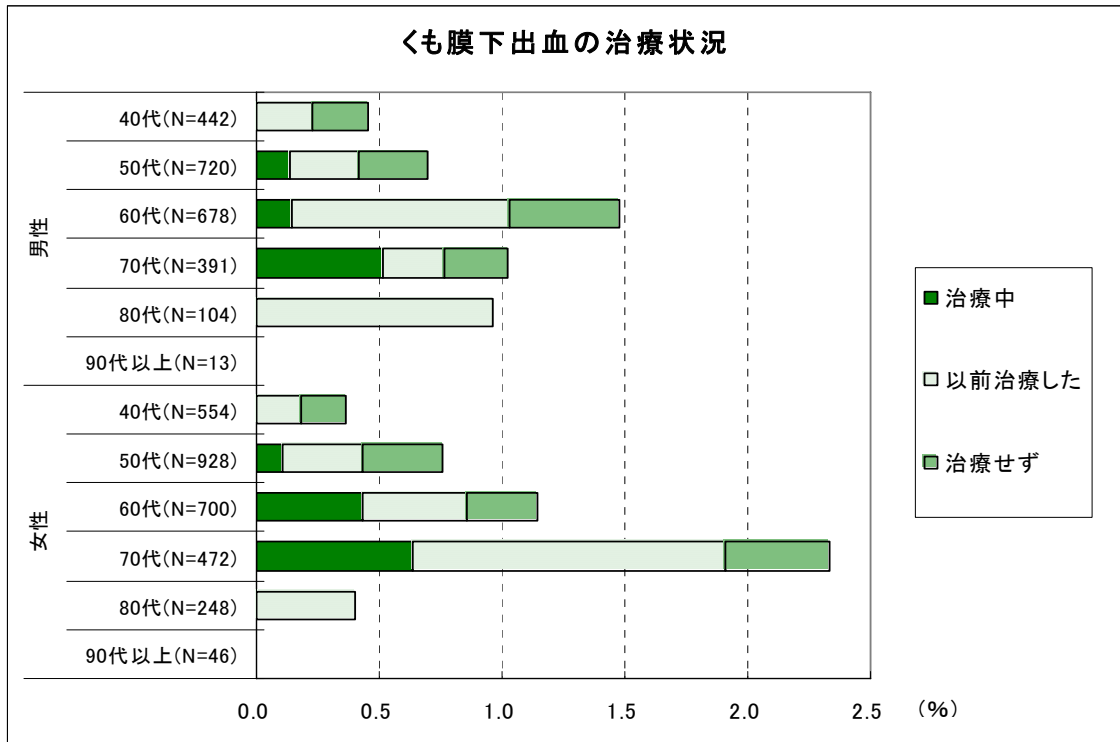
●脳梗塞



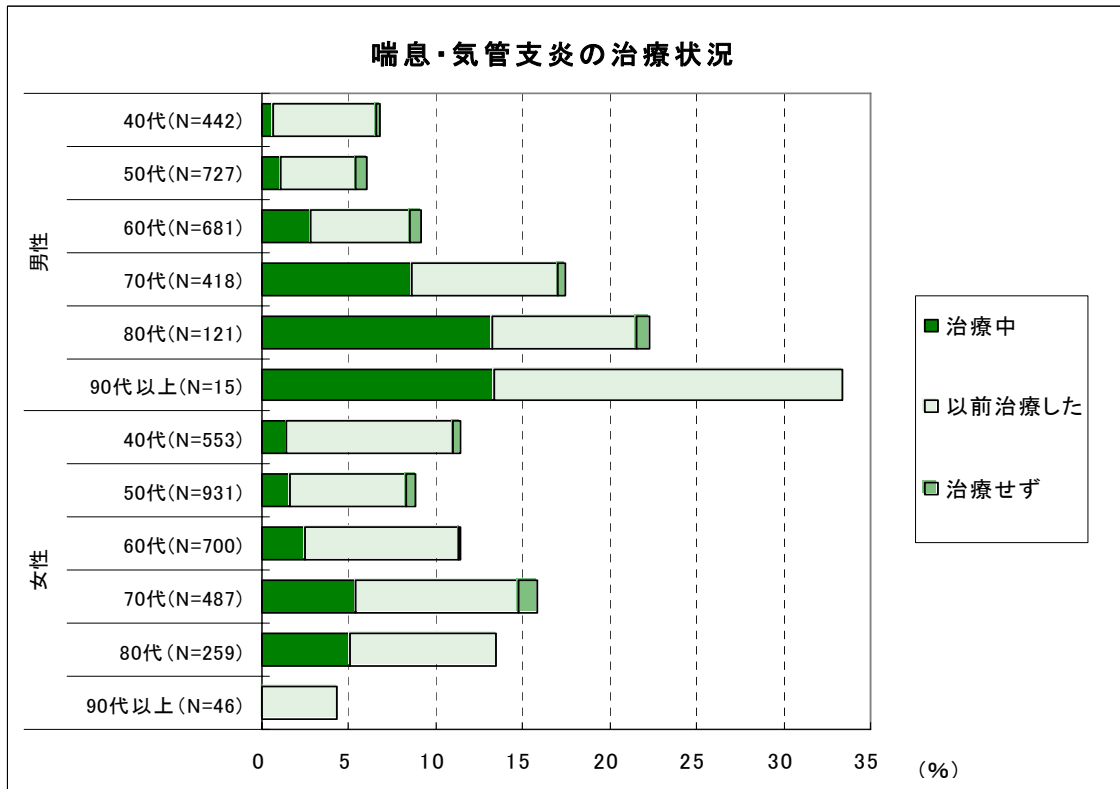
●脳出血



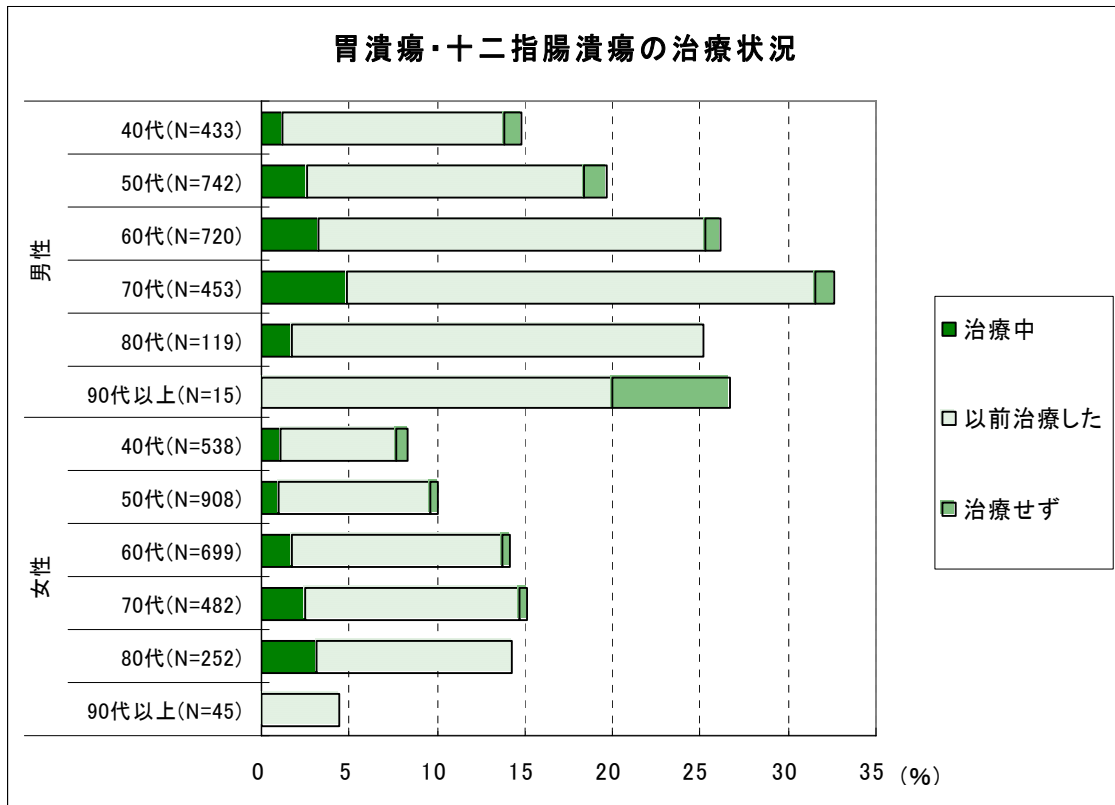
●くも膜下出血



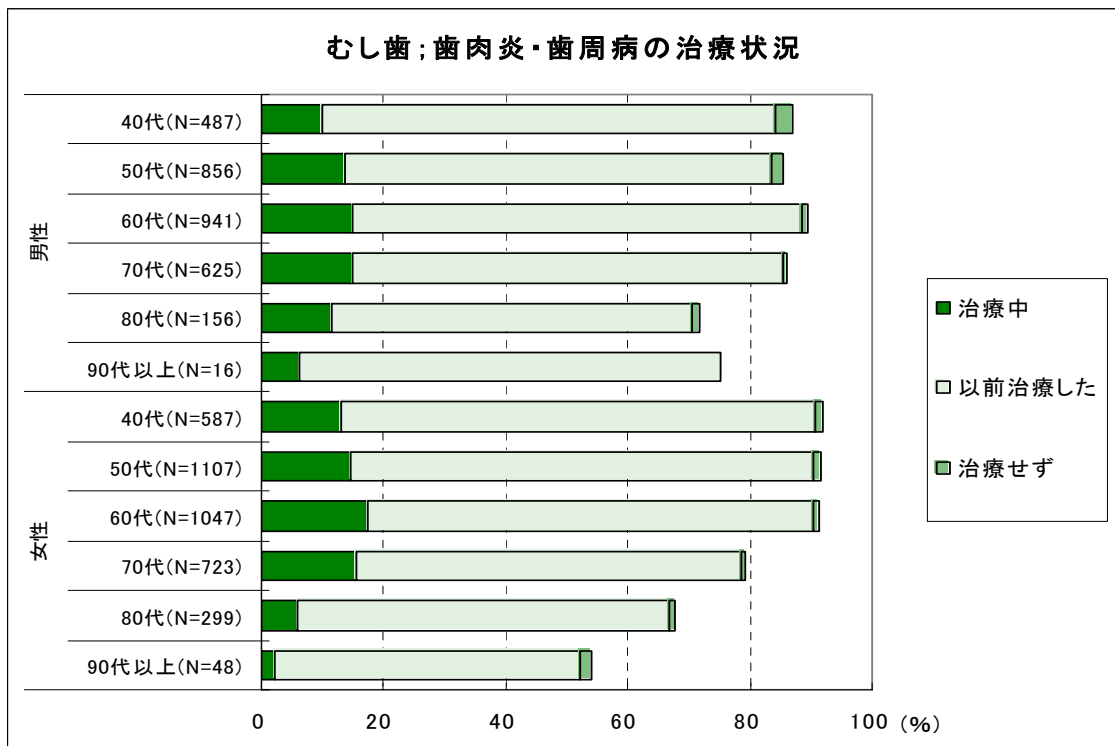
●喘息・気管支炎



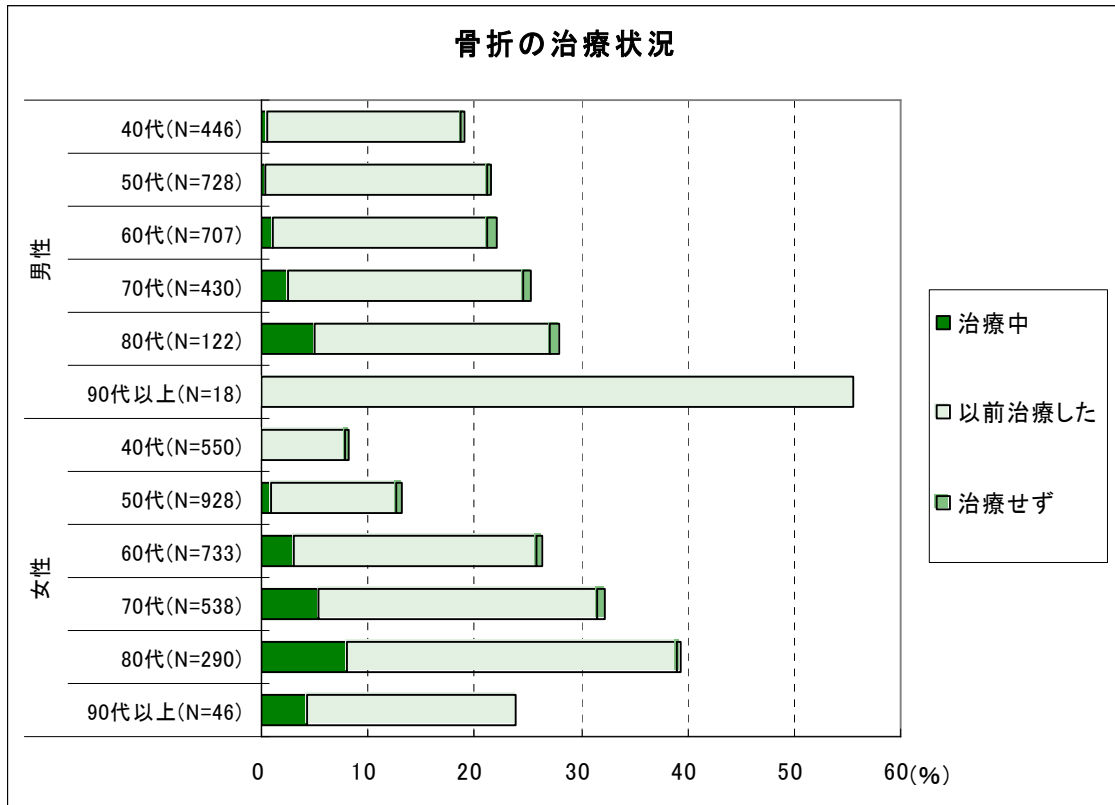
●胃潰瘍・十二指腸潰瘍



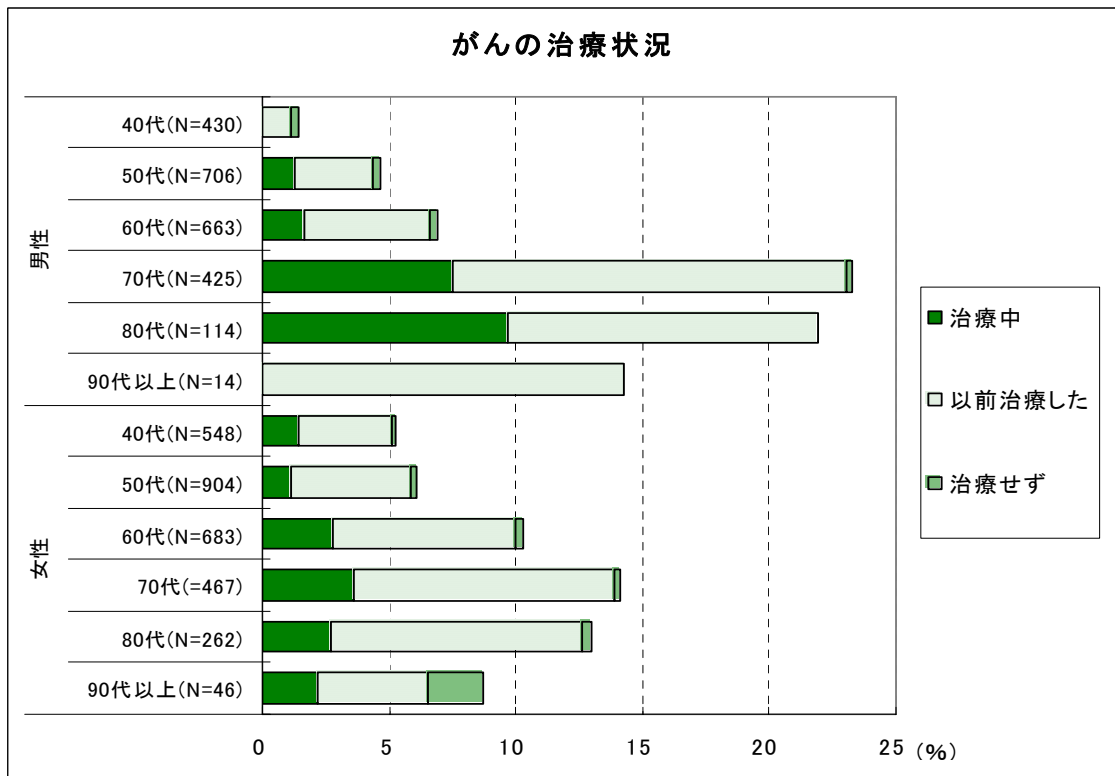
●むし歯等



●骨折

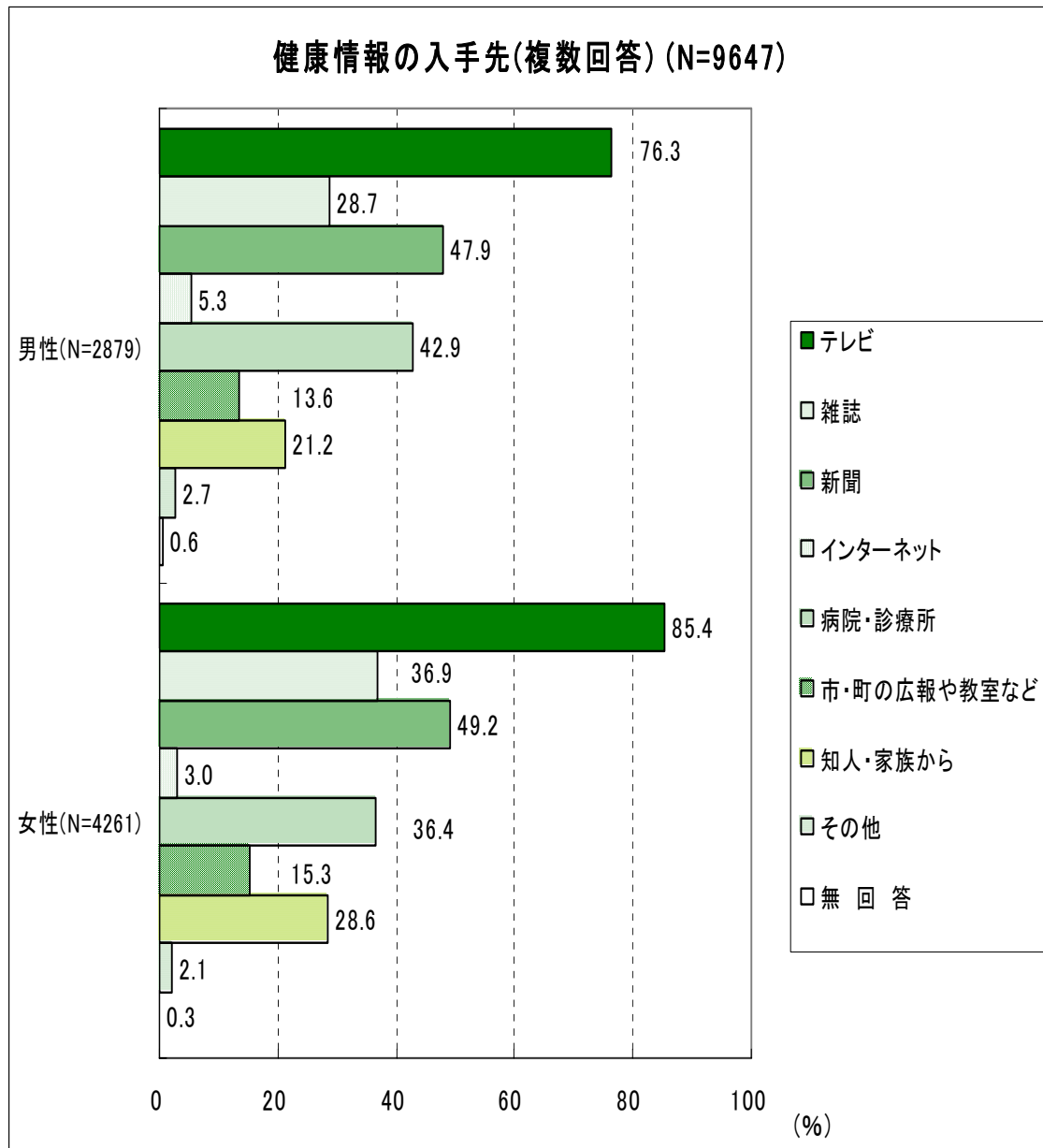


●がん



15. 健康情報の入手先

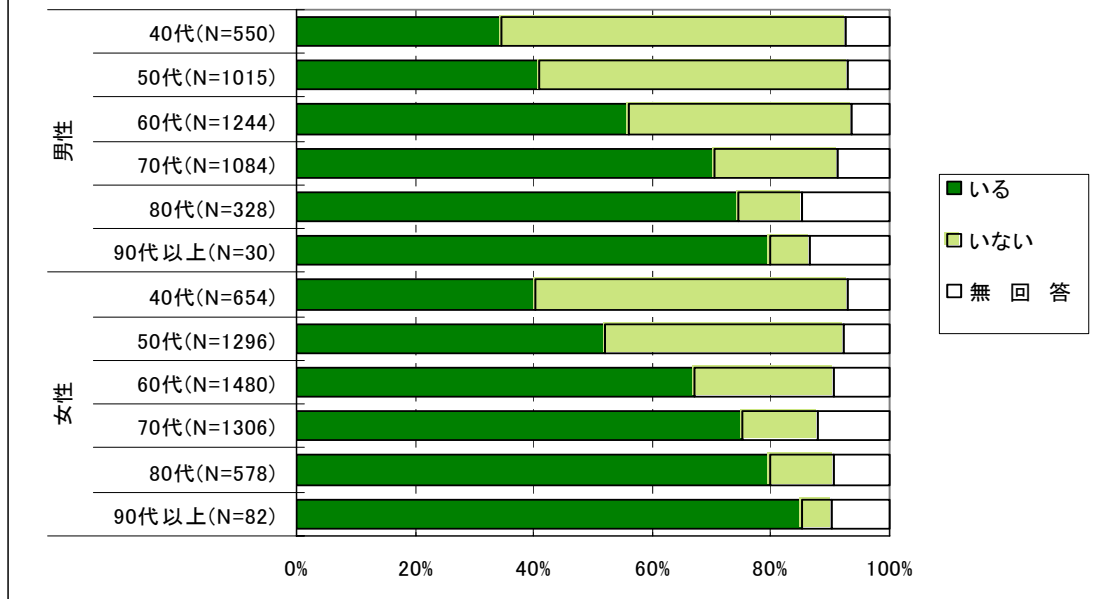
健康情報の入手先には、様々な媒体を利用しており、テレビ(男性 76.3%、女性 85.4%)、新聞(男性 47.9%、女性 49.2%)、病院・診療所(男性 42.9%、女性 36.4%)などが多かった。



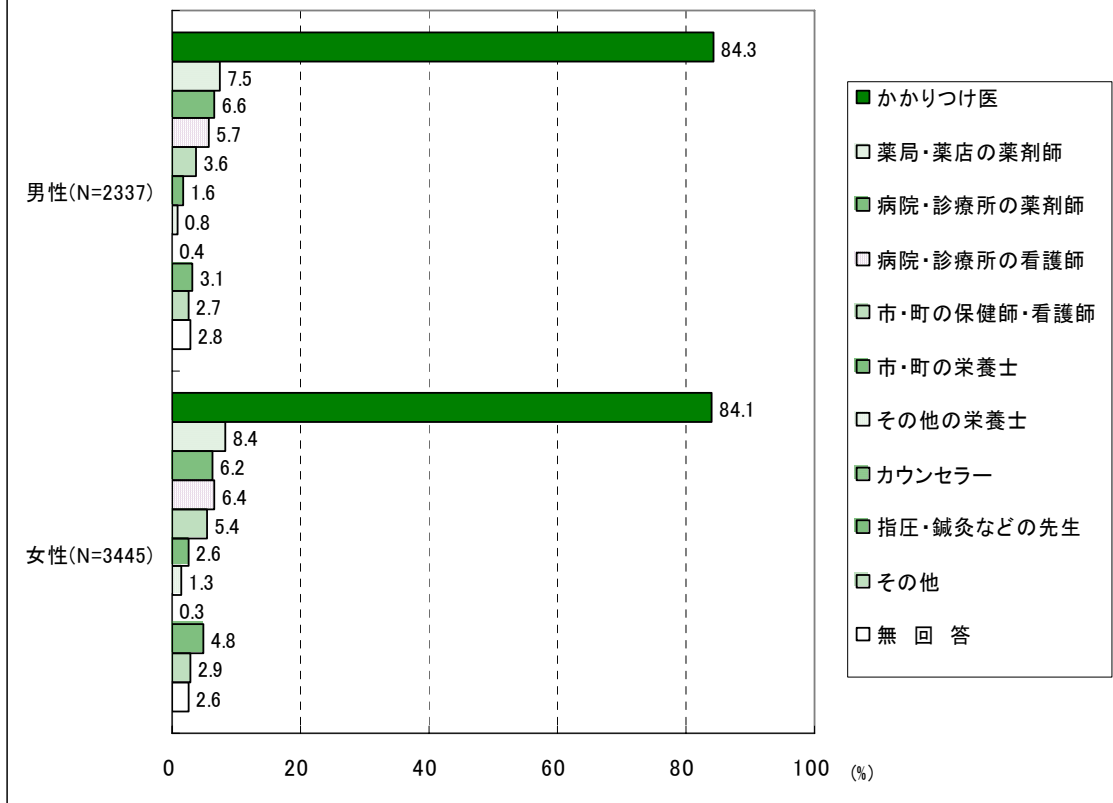
16. 健康について相談できる医療関係者の有無

健康について、日頃、相談できる医療関係者がいると回答した者の割合は、男性 55.0%、女性 63.8%で、年齢とともに高くなり、80代では男性 74.4%、女性 79.9%であった。また、相談する医療関係者については、「かかりつけ医」と回答した者が、男性 84.3%、女性 84.1%と最も多かった。

健康について相談できる医療関係者の有無 (N=9647)



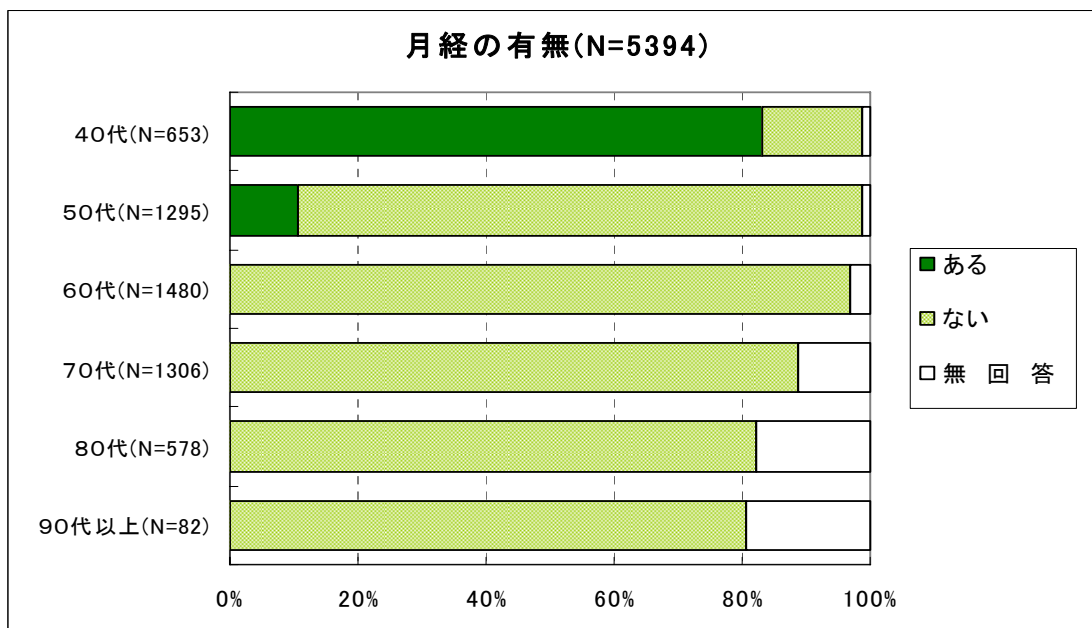
健康について相談できる医療関係者(複数回答) (N=5782)



女性への質問

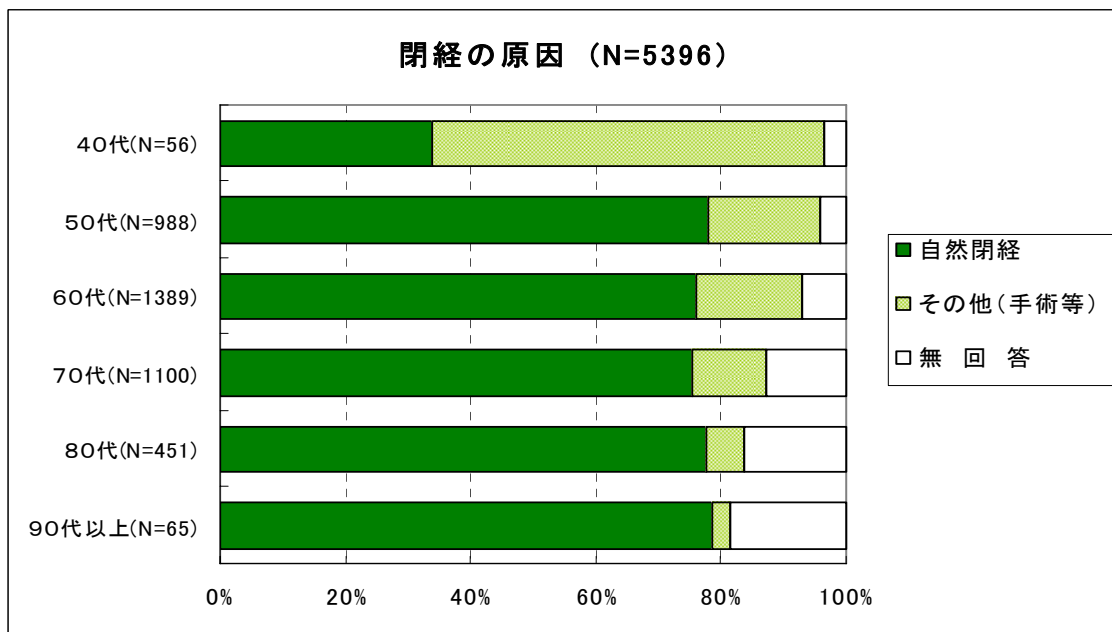
17-1. 女性への質問:現在の月経の有無

月経がある者の割合は、40代 83.0%、50代 10.7%であった。ただし、妊娠している者は除いた。また、現在月経がない者の全体 (N=4136) の閉経年齢の平均は 49.1 歳であり、年代別にみると 40代(N=54) が 42.3 歳である以外は、49 歳でほぼ変わらなかった。



17-2. 閉経の原因

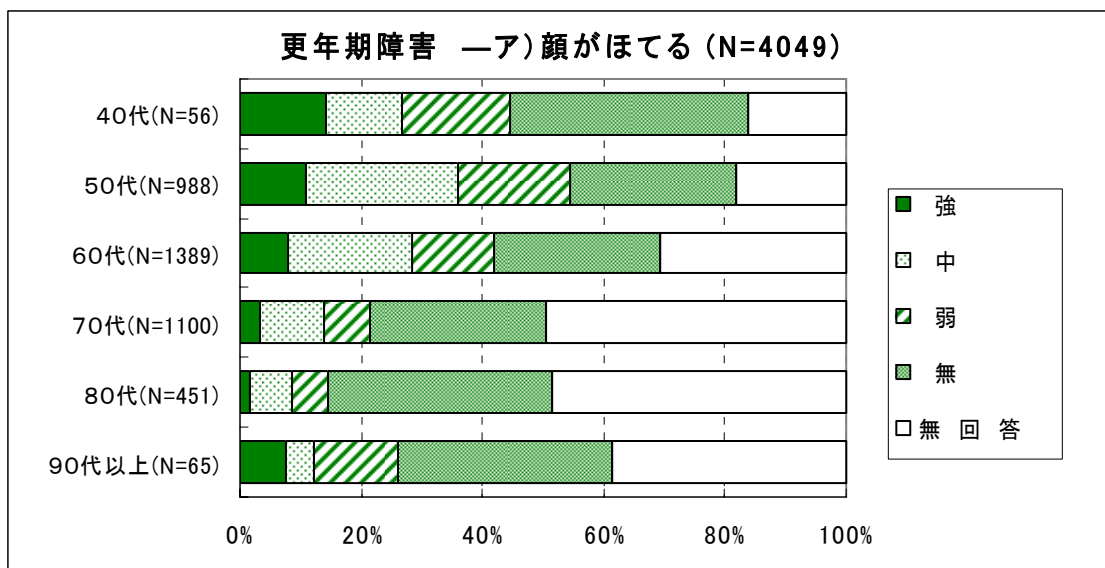
閉経の原因は、40代 (N=56) ではその他(手術等)62.5%が最も多く、自然閉経は 33.9%であったが、その他の年代では自然閉経が 75~79%と高かった。



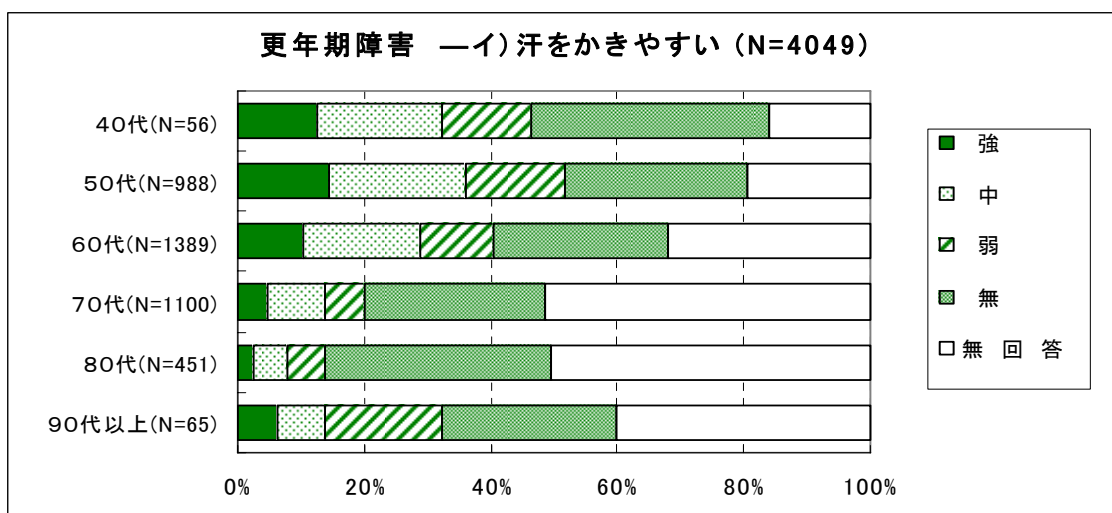
18. 更年期の症状の程度

「ア)顔がほてる」、「イ)汗をかきやすい」、「ウ)腰や手足が冷えやすい」、「エ)息切れ、動悸がよくする」、「オ)寝つきが悪い、または眠りが浅い」、「カ)怒りやすく、すぐイライラする」、「キ)くよくよしたり、憂うつになることがある」、「ク)頭痛、めまい、吐き気がよくある」、「ケ)疲れやすい」、「コ)肩こり、腰痛、手足の痛みがある」、などの更年期の症状は、1年以上月経がない女性 (N=4049)において、40代、50代、60代を中心に20~40%が「強~弱」の症状があったと回答していた。

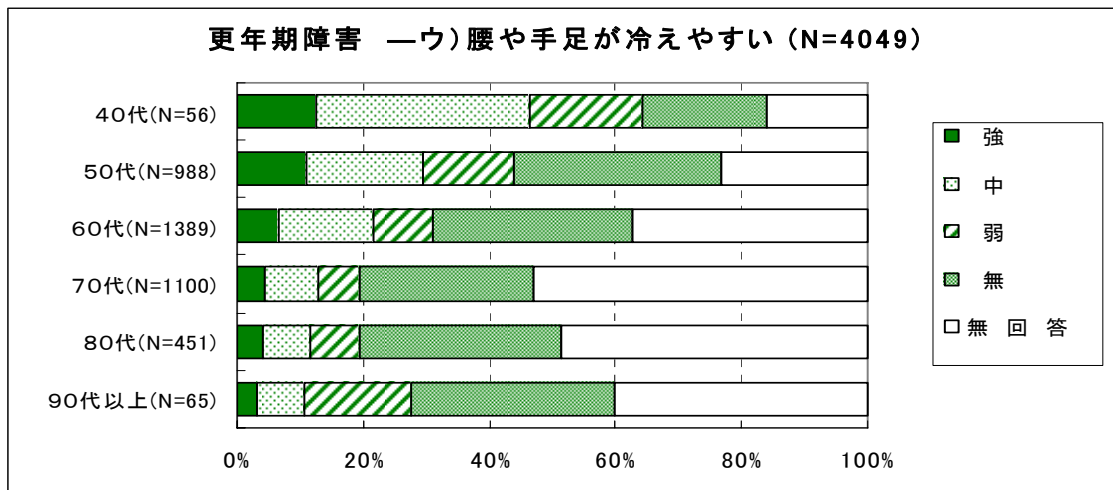
ア)顔がほてる



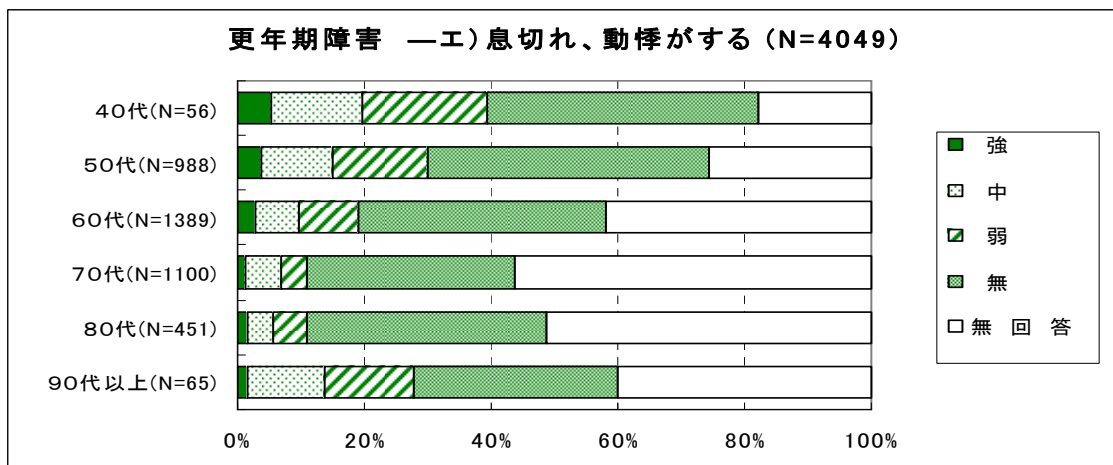
イ)汗をかきやすい



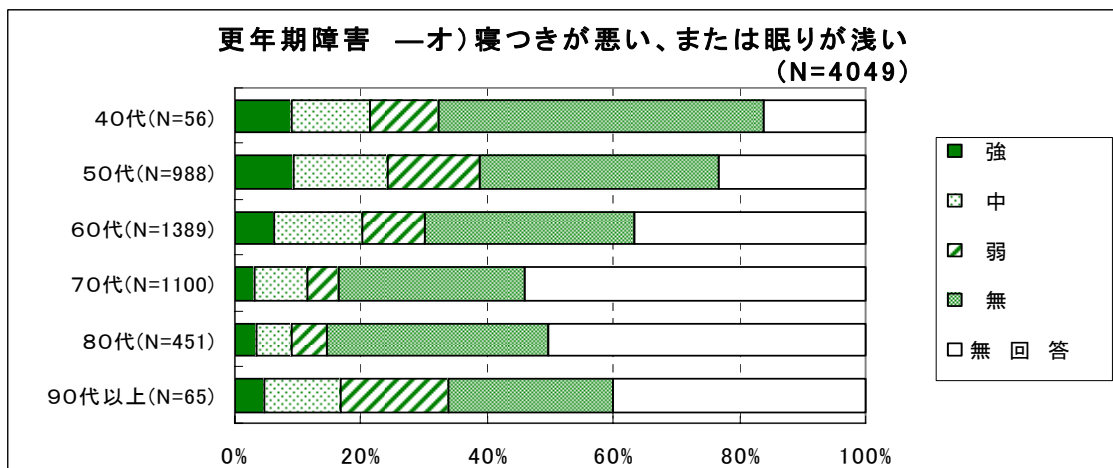
ウ)腰や手足が冷えやすい



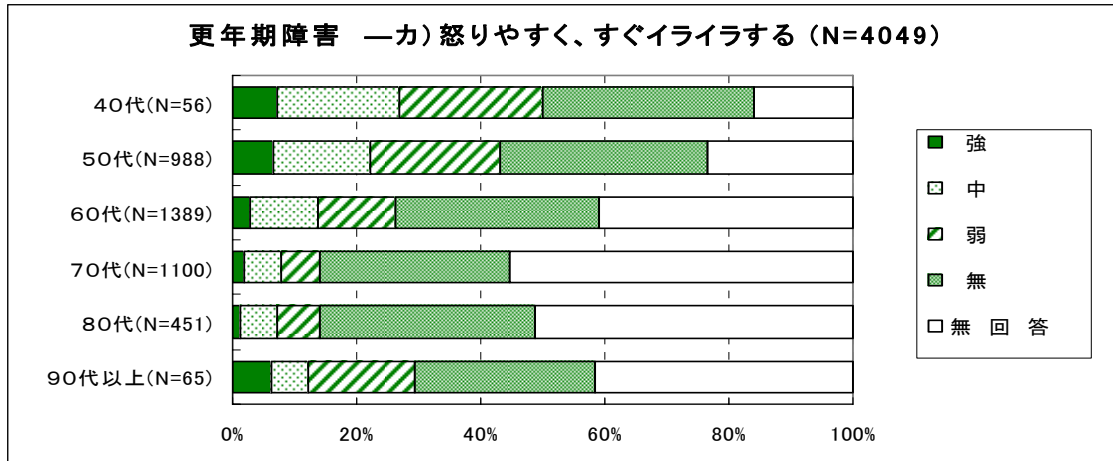
エ)息切れ、動悸がする



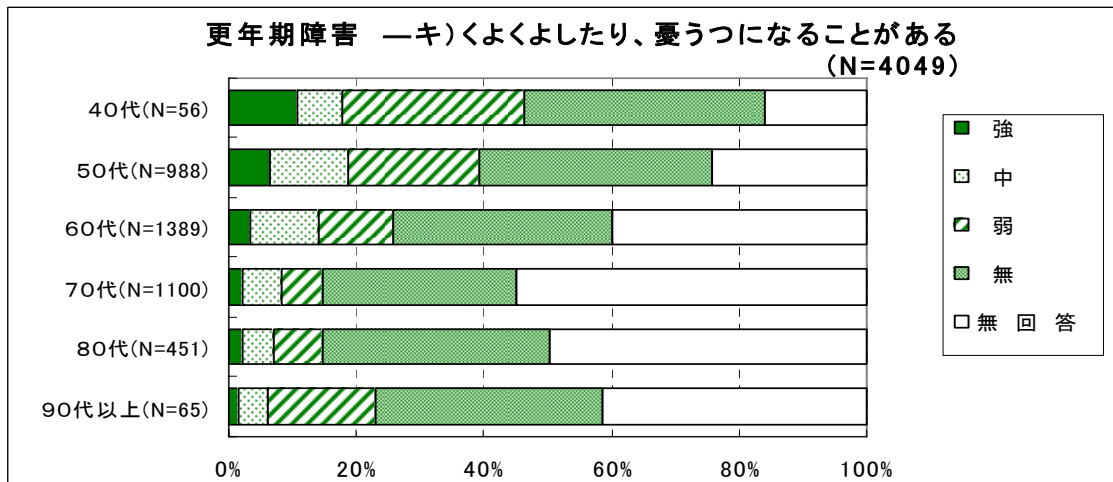
オ)寝つきが悪い、眠りが浅い



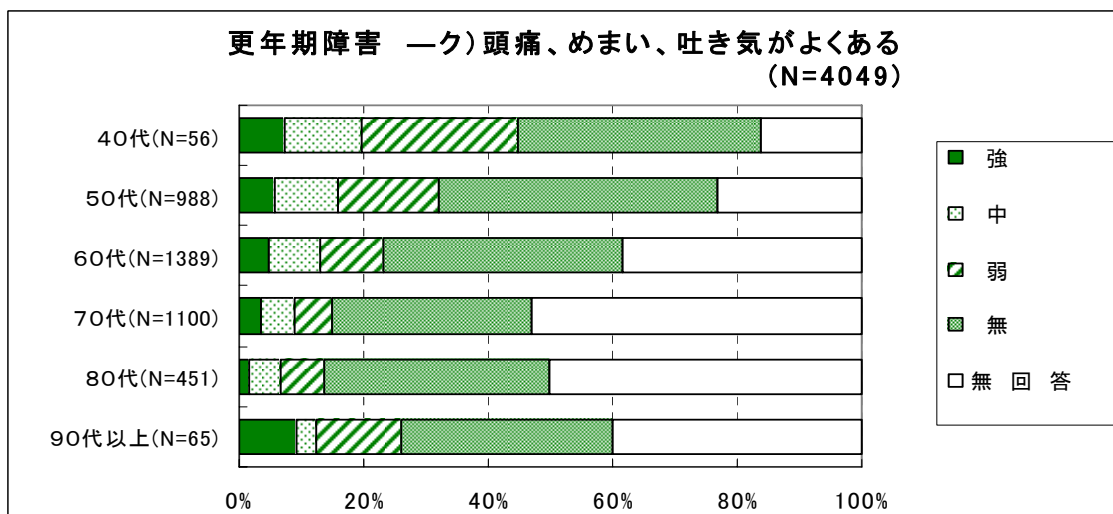
カ) 怒りやすく、すぐイライラする



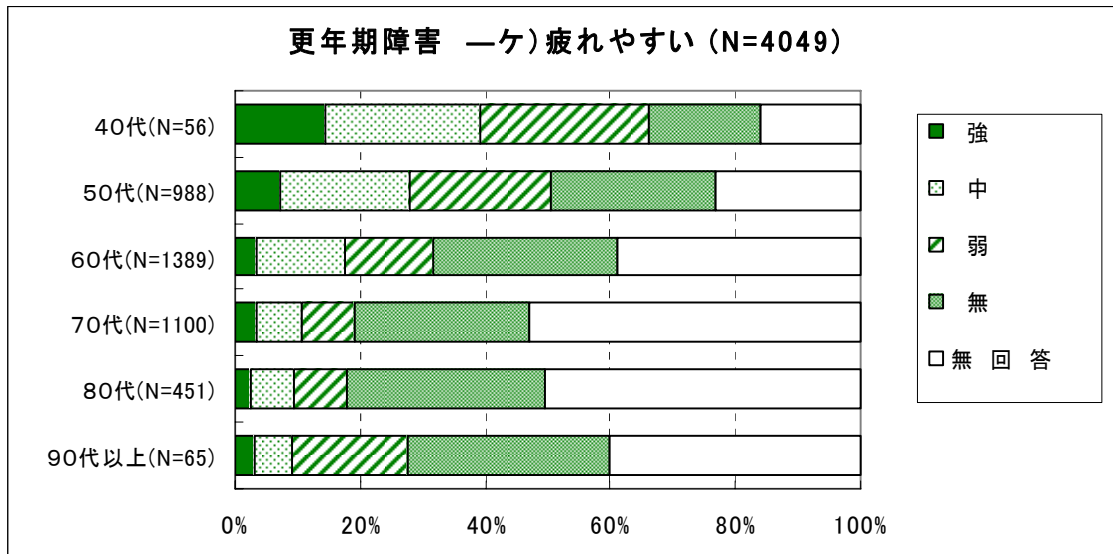
キ) くよくよしたり、憂うつになることがある



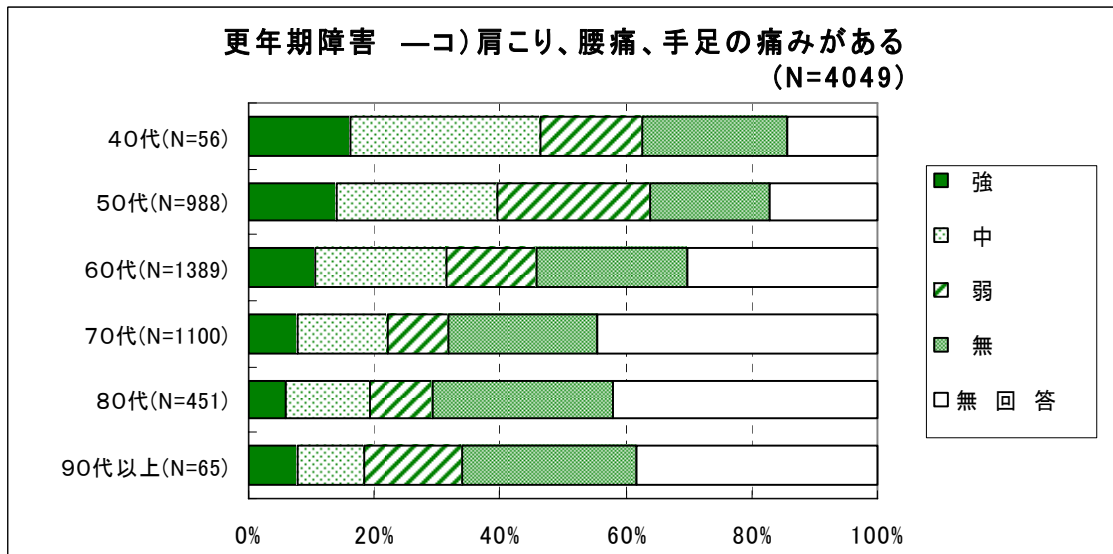
ク) 頭痛、めまい、吐き気がよくある。



ケ) 疲れやすい



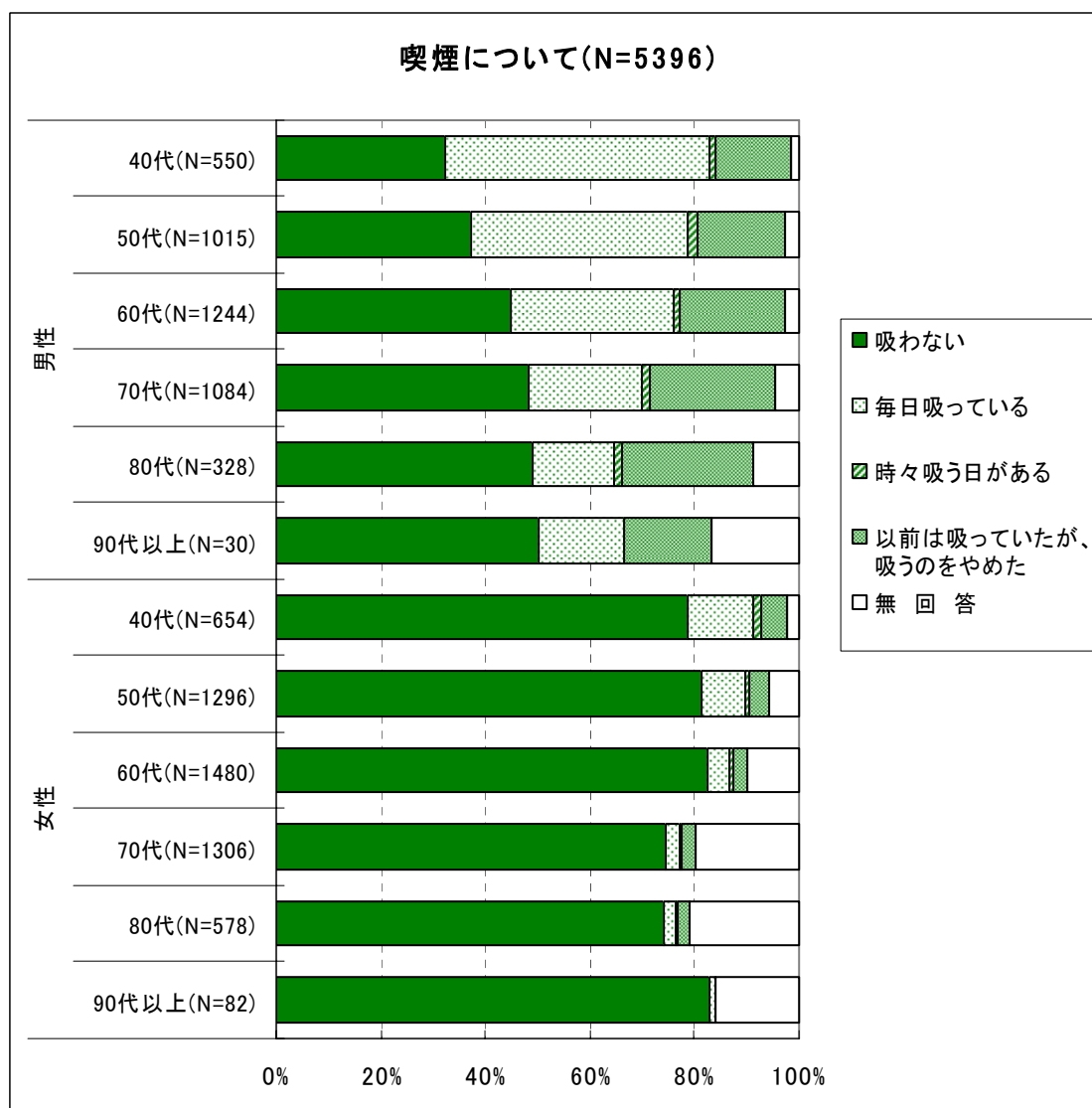
コ) 肩こり、腰痛、手足の痛みがある



生活習慣

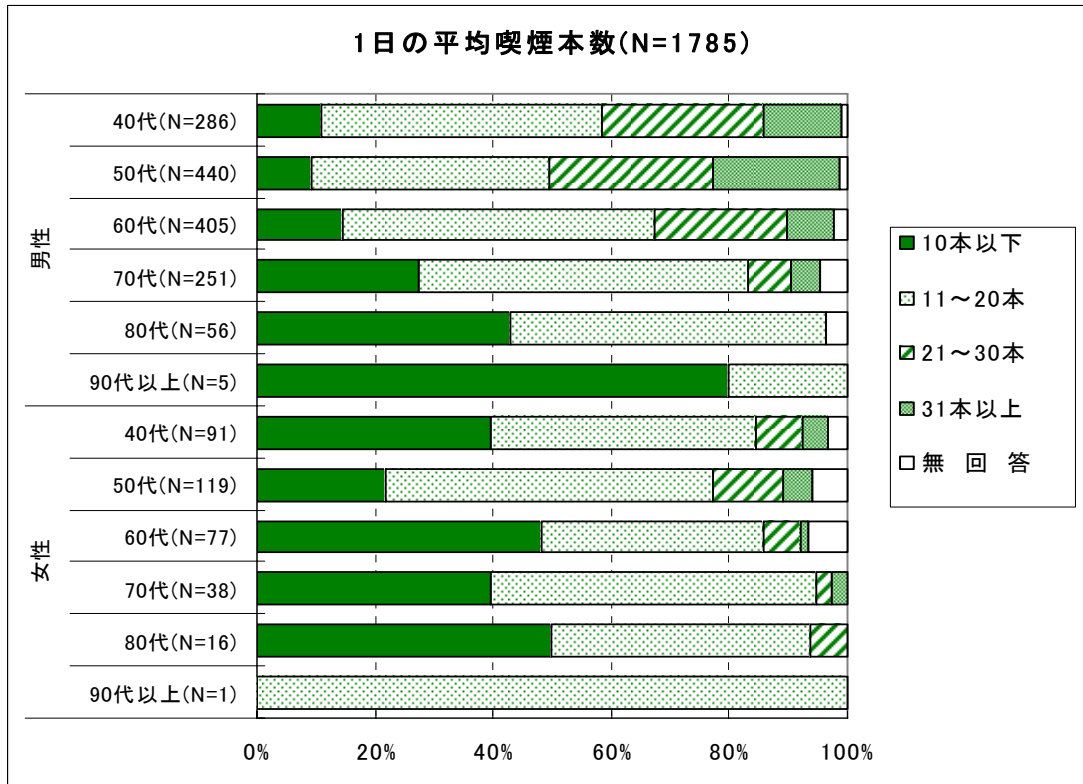
19-1. 喫煙について

毎日吸っている喫煙者の割合は、男性 32.4%、女性 5.7%であった。年代別では、毎日吸う男性の喫煙者の割合は、40代で 50.5%と最も高く、年齢が上がるとともに 50代 41.5%、60代 31.3%、70代 21.6%、80代 15.5%とだんだんと低下傾向にあり、一方で、以前は吸っていたが吸うのをやめた者の割合は、40代 14.2%、50代 16.9%、60代 20.1%、70代 24.1%、80代 25.0%と年齢とともに増加傾向にあった。



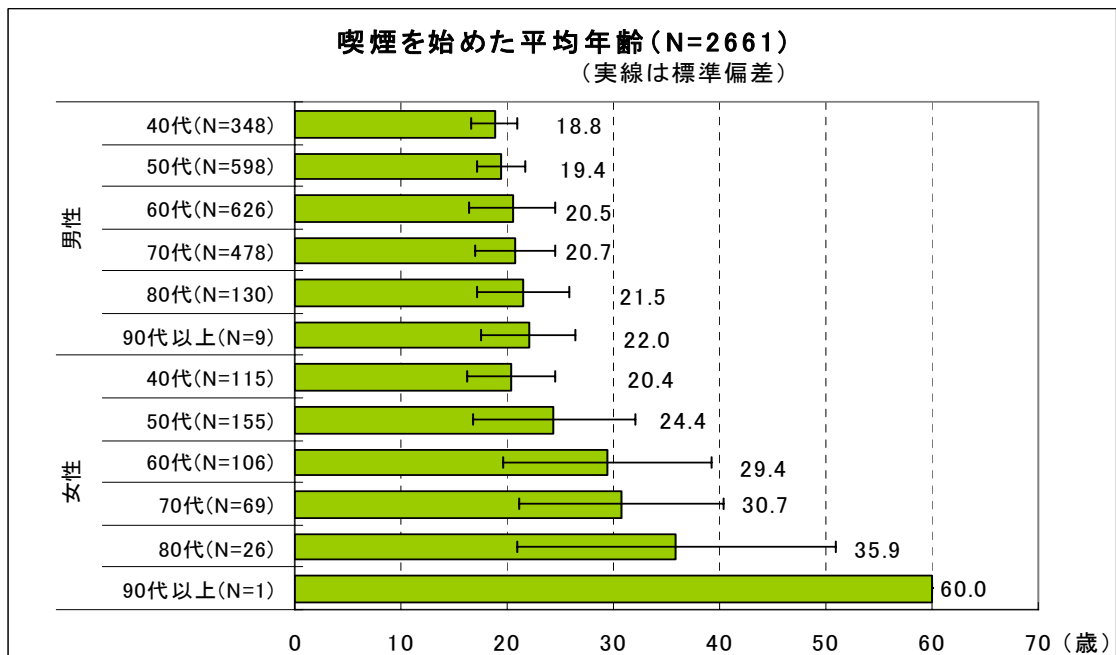
19-2. 1日の平均喫煙本数

1日に平均して20本以上吸うと回答した者の割合は、男性33.5%、女性11.7%で、年齢が上がるとともに低下する傾向にあった。また、男性において、10本以下と回答した者の割合が、年齢とともに増加する傾向が見られた。



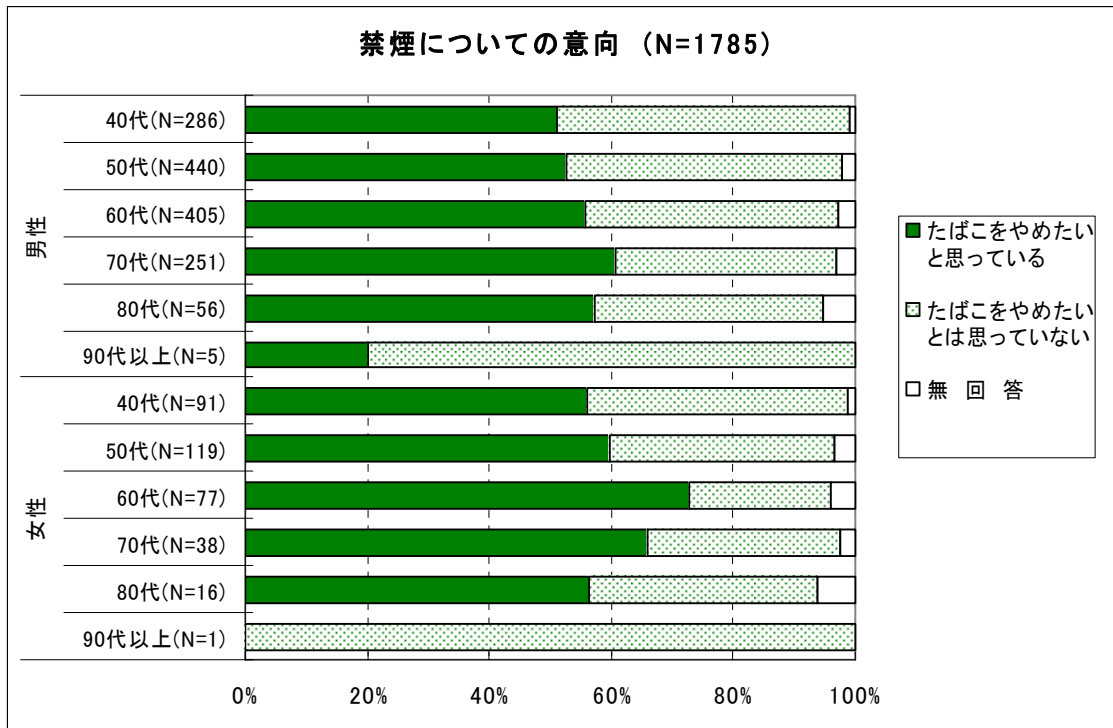
19-3. 喫煙を始めた年齢

喫煙を始めた平均年齢は、男性20.1歳、女性26.3歳で、男性の方が早くから喫煙していた。



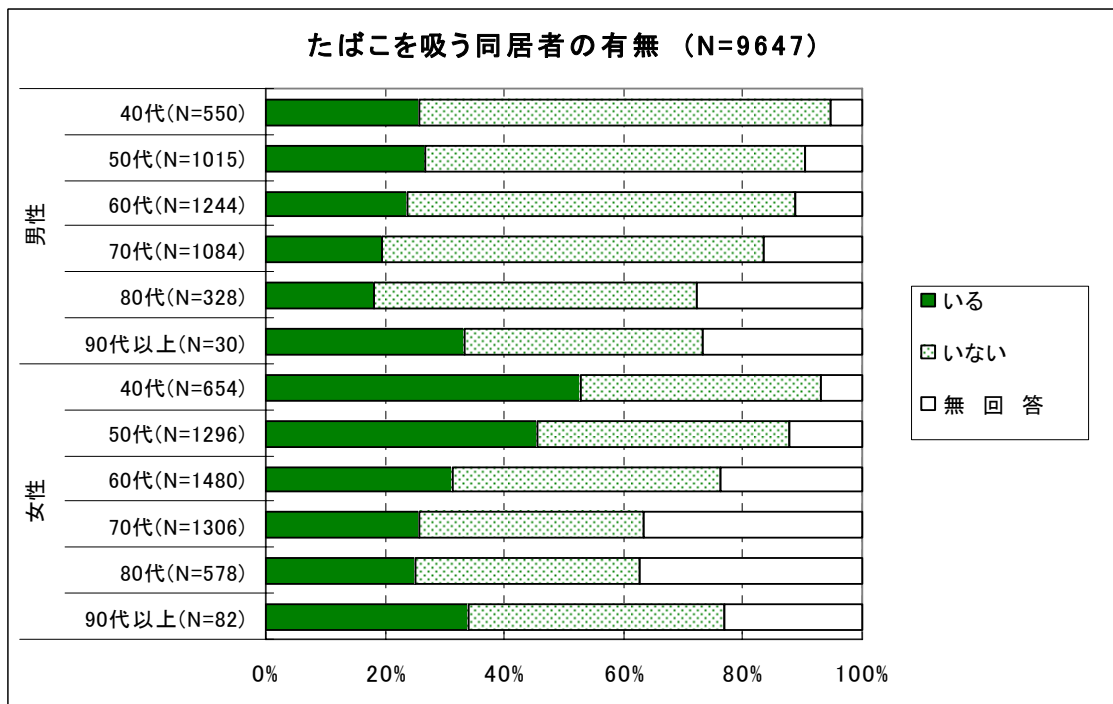
19-4. 禁煙についての意向

喫煙者 (N=1785)のうち、禁煙したいと思っている者は、男性 54.7%、女性 62.2%で、90歳以上を除いたいずれの年代においても、禁煙したいと思わない者よりも多かった。



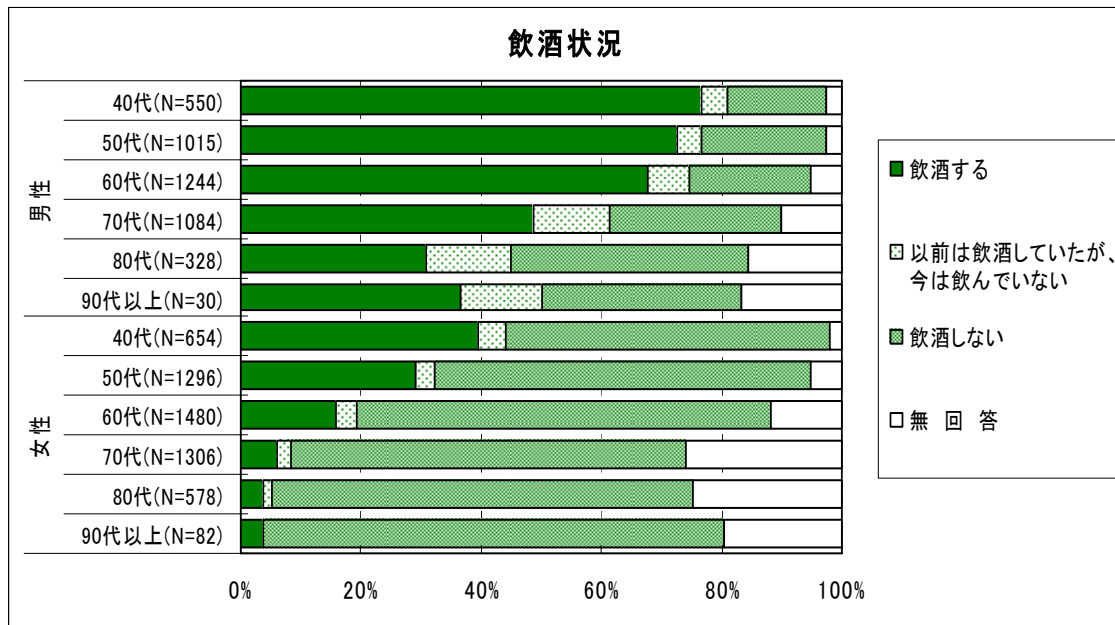
19-5. たばこを吸う同居者の有無

同居者に喫煙する者がいる割合は、男性 23.3%、女性 35.3%であった。また、女性の40代(52.8%)、50代(45.7%)で多いことから、家庭内受動喫煙が多いことが推測された。



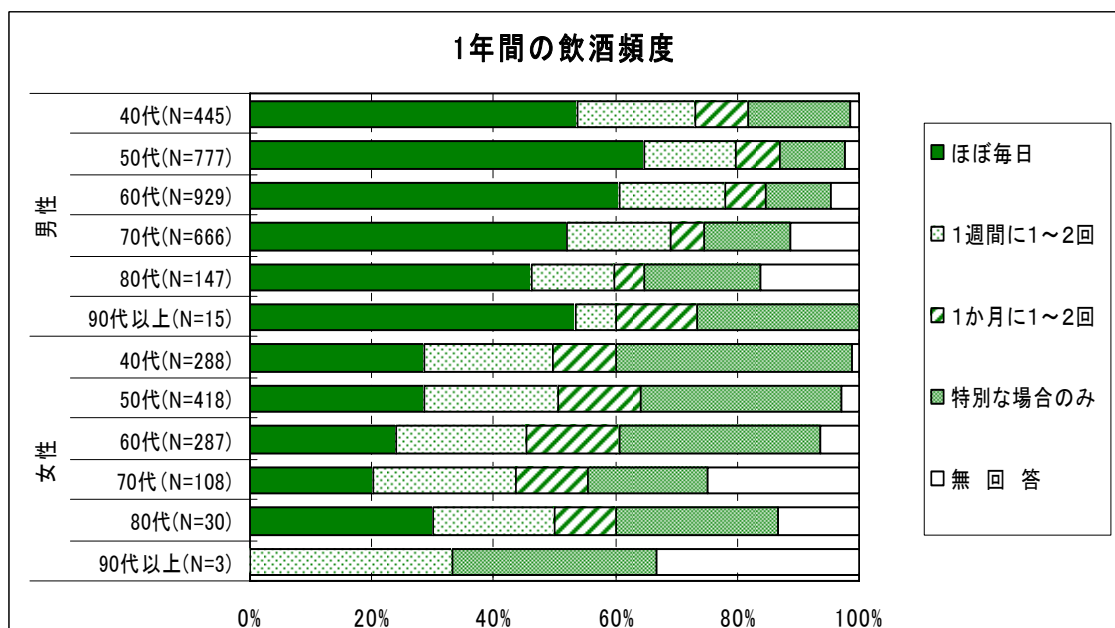
20-1. 飲酒状況

飲酒する者の割合は、男性 62.1%、女性 18.0%で、40代では男性 76.5%、女性 39.6%が飲酒しているが、年齢が上がるにつれて低下し、80代では男性 30.8%、女性 3.6%であった。



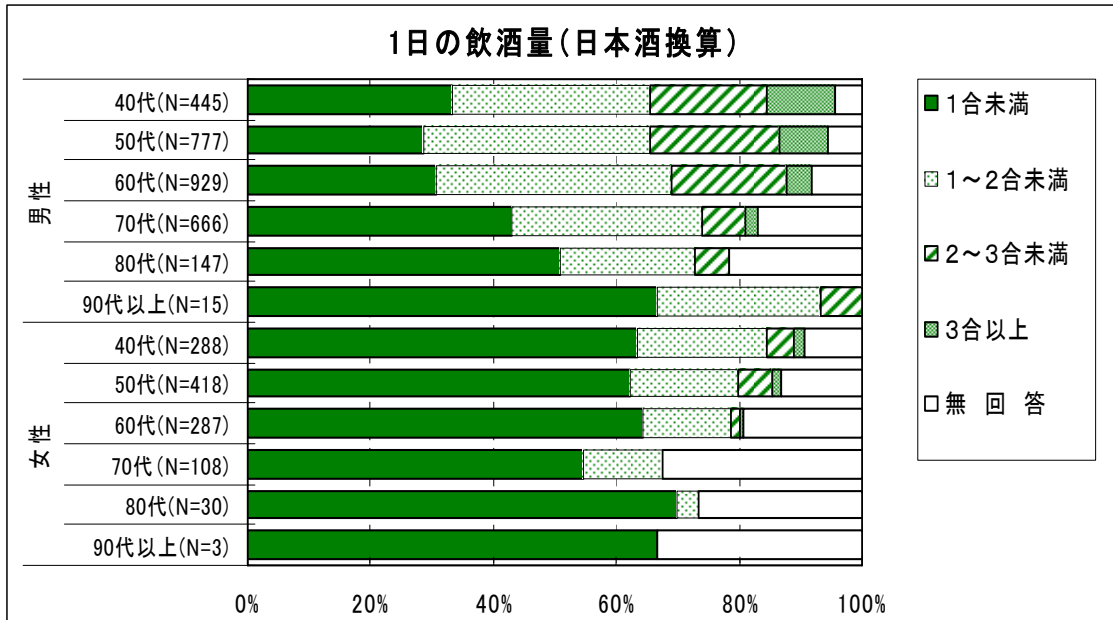
20-2. 1年間の飲酒頻度

飲酒する者および以前は飲酒していたが今は飲んでいない者について、この1年間の飲酒頻度を聞いたところ、ほぼ毎日飲酒する者の割合は、男性 58.1%、女性 26.5%であった。



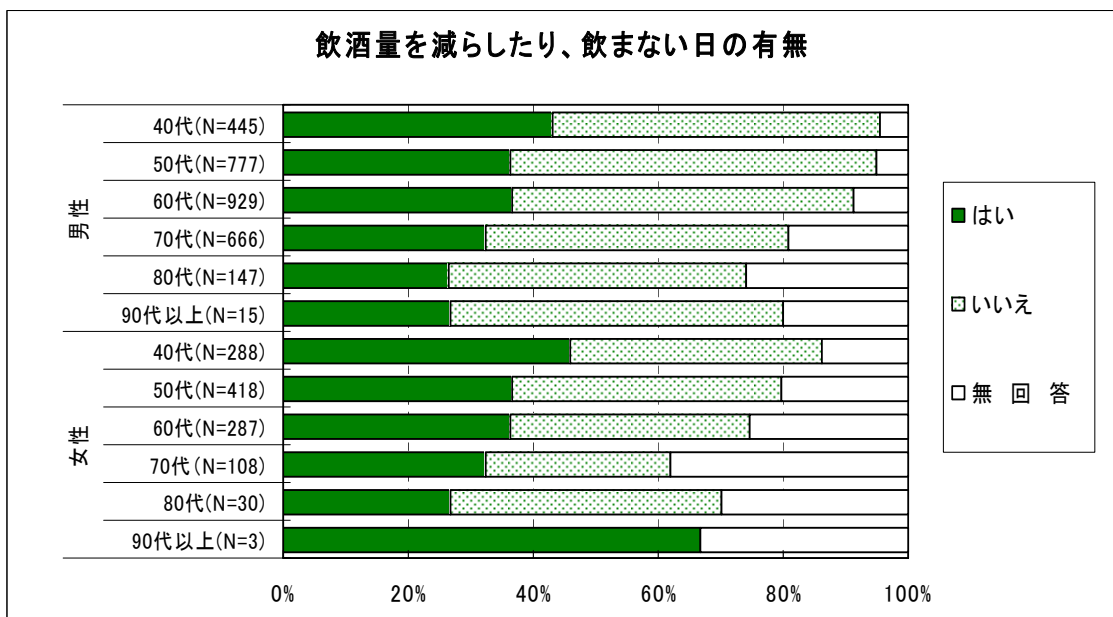
20-3. 1日の飲酒量

飲酒する者および以前は飲酒していたが今は飲んでいない者の1日の酒量(日本酒換算、酒1合がビール中ビンでは1本、ウイスキーダブルでは1杯、ワインでは2杯に相当)では、3合以上飲む者の割合は、男性 5.4%、女性 1.1%で、男性の40代(11.2%)、50代(7.7%)が多かった。



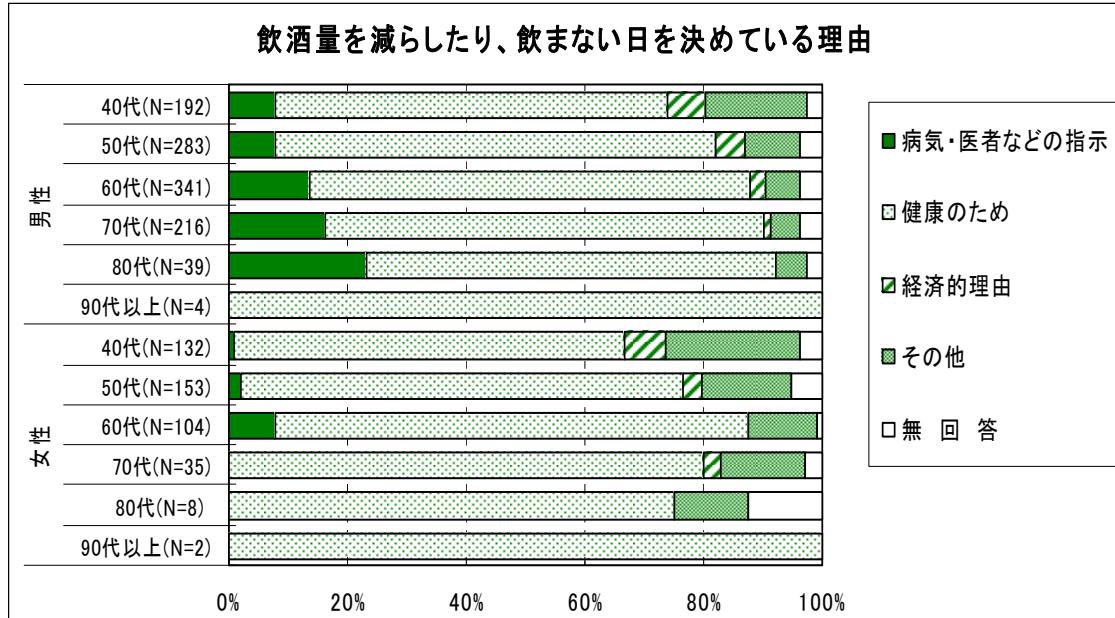
20-4. 飲酒量を減らしたり、飲まない日の有無

飲酒する者および以前は飲酒していたが今は飲んでいない者では、男性の 36.1%、女性の 38.4%が節酒したり飲まない日を決めていた。



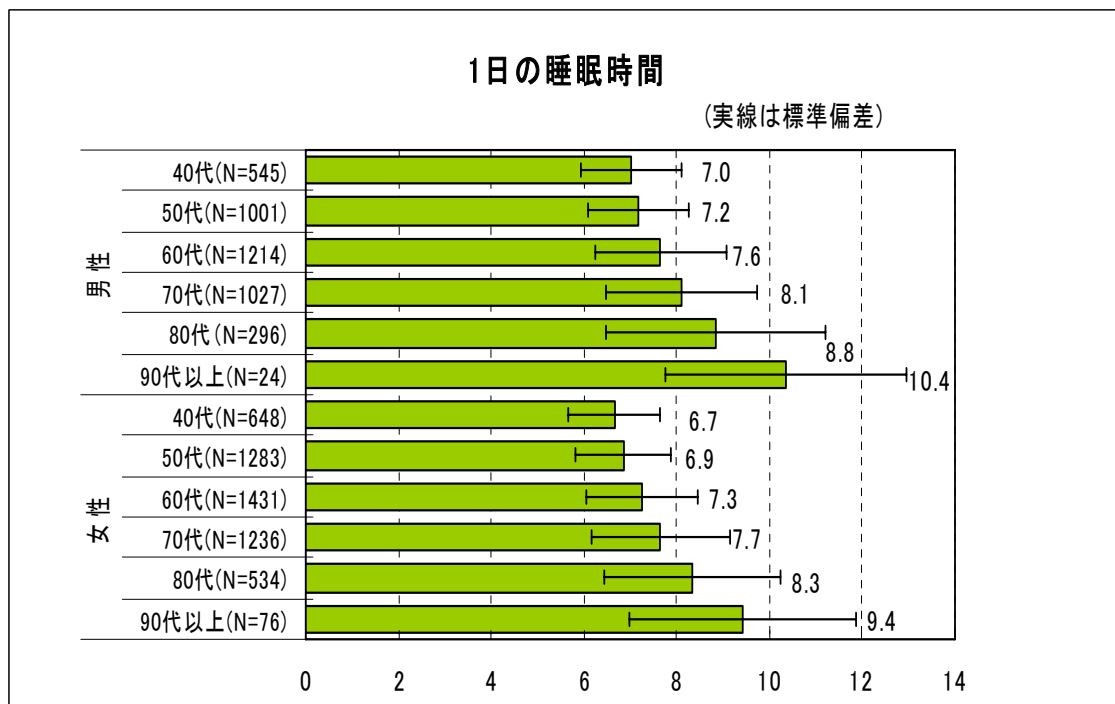
20-5. 飲酒量を減らしたり、飲まない日を決めている理由

酒量を減らしたり、お酒を飲まない日を決めている理由は、健康のために挙げた者が最も多く、男性の72.7%、女性の73.7%であった。



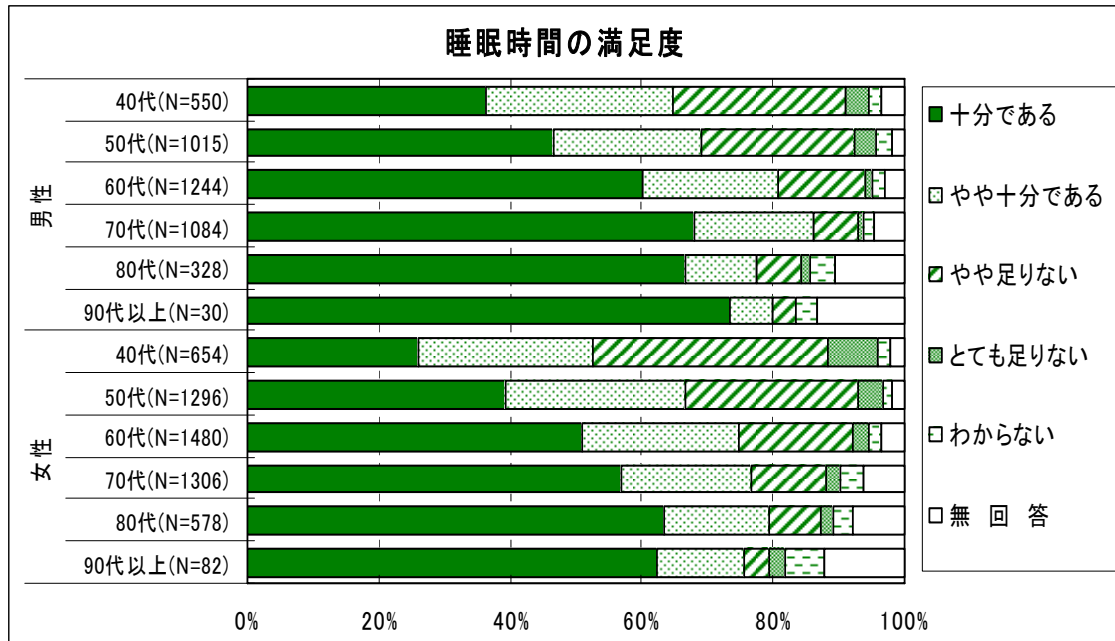
21-1. 1日の睡眠時間

1日の睡眠時間(昼寝も含めて、床に就いて起き上がるまでの時間)の平均は、男性7時間39分、女性7時間19分であり、女性の方が短い傾向にあった。



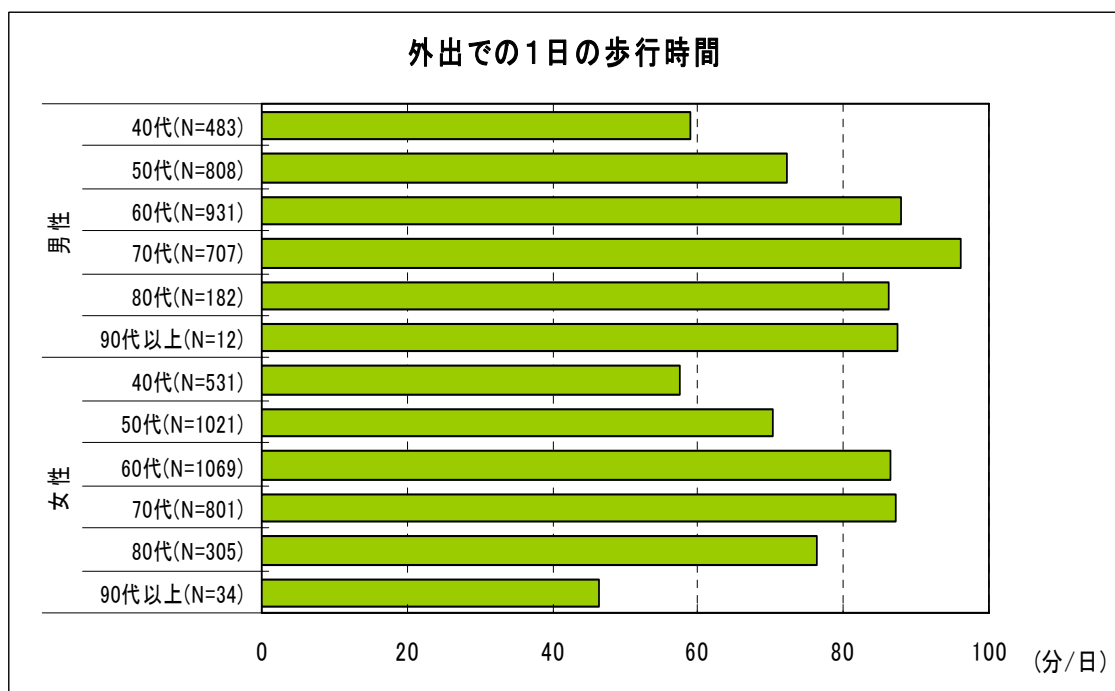
21-2. 睡眠時間の満足度

睡眠時間が「やや足りない」「とても足りない」と回答した者は、男性 16.9%、女性 22.3%で、若い世代に多かった。



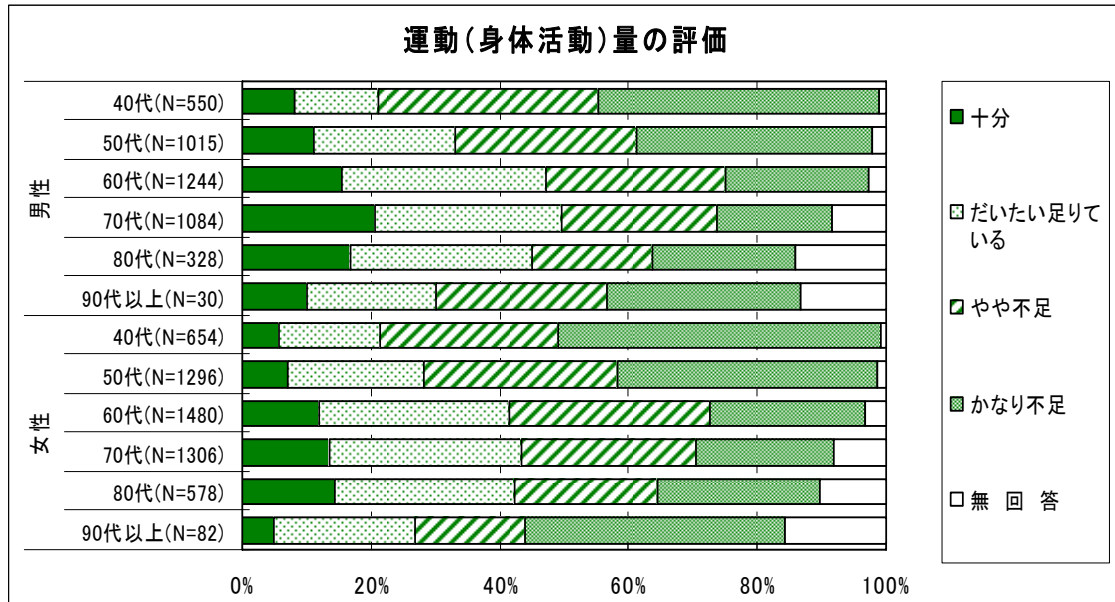
22. 外出で1日の歩行時間

1日の外出での平均歩行時間(買い物中などのぶらぶら歩行、定期的運動としてのウォーキングを含まない)は、男性 81.2分、女性 77.0分、60代(男性 87.9分、女性 86.4分)、70代(男性 96.2分、女性 87.3分)で長い時間歩いている傾向にあった。



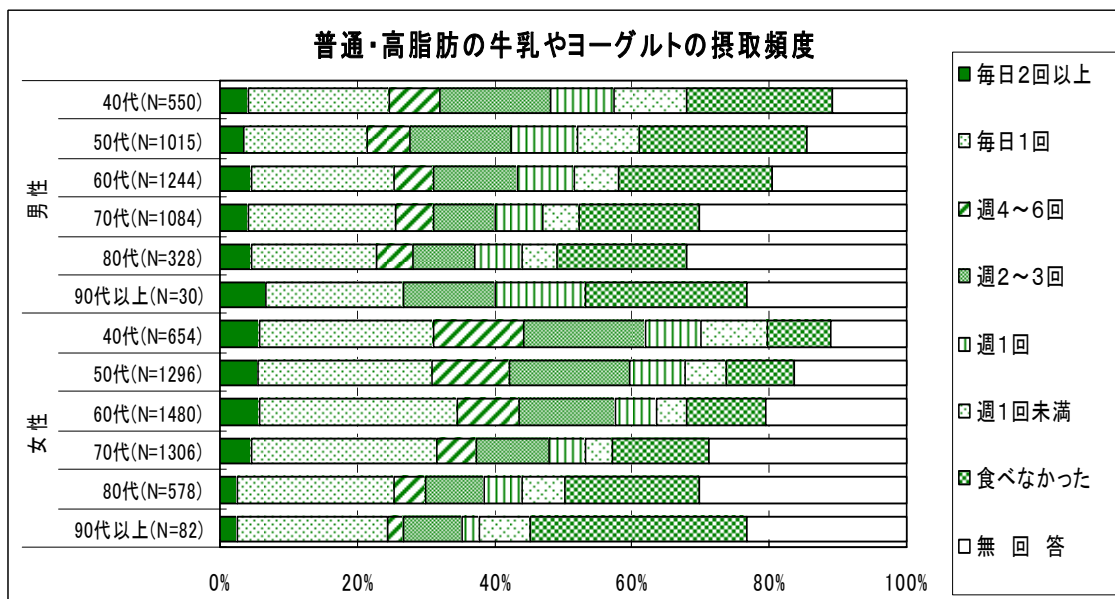
23. 運動(身体活動)量の評価

普段の運動(身体活動)について、「やや足りない」「とても足りない」と回答した者は、男性 54.3%、女性 59.3%で、40代、50代で高い割合であった。



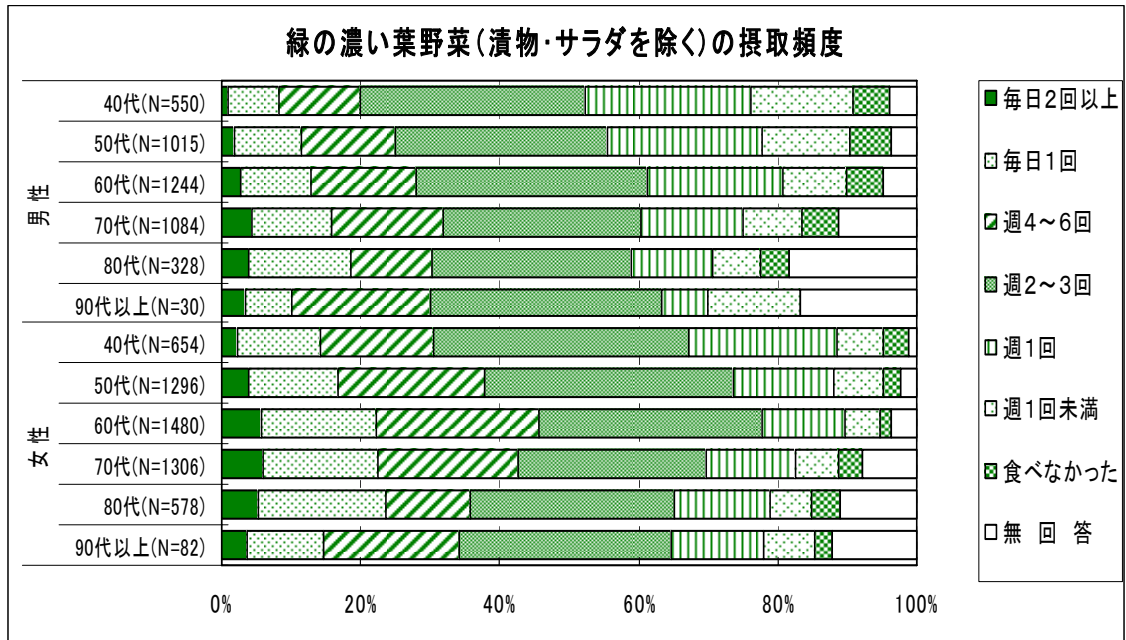
24-1. 牛乳・ヨーグルトの摂取頻度

毎日1回以上、普通・高脂肪の牛乳やヨーグルトを摂取している者の割合は、男性 24.1%、女性 31.4%であった。また低脂肪の牛乳やヨーグルトを毎日1回以上摂取している者の割合は、男性 16.2%、女性 21.1%であった。



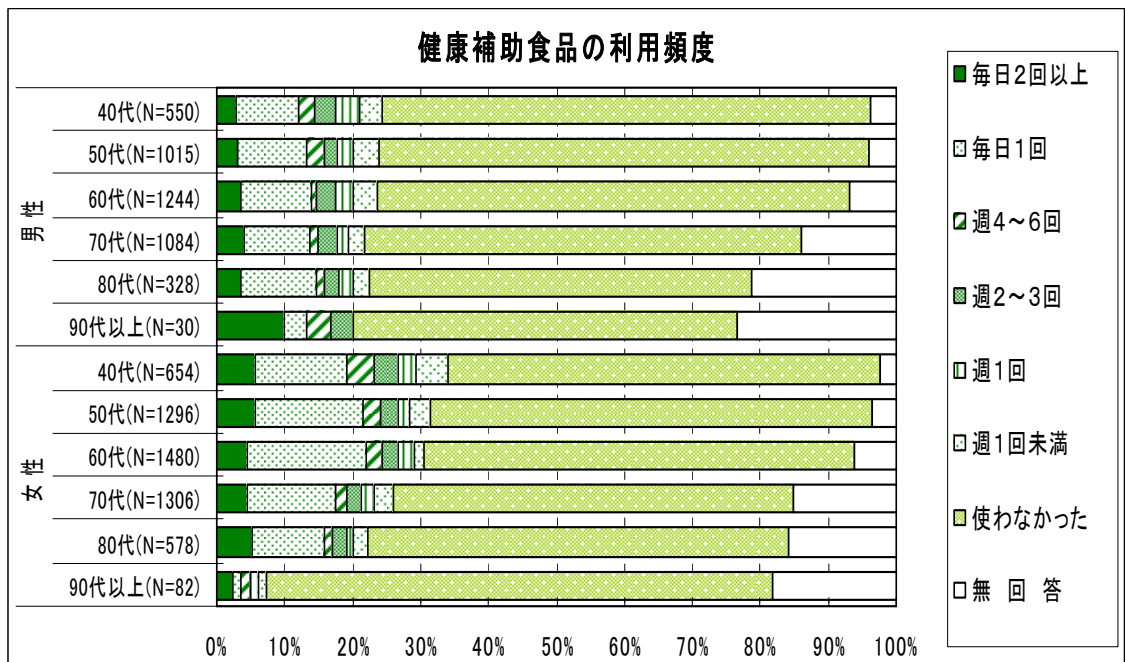
24-2. 緑の濃い葉野菜の摂取頻度

毎日1回以上、漬物・サラダ以外料理に使った野菜の中で、緑の濃い葉野菜（ブロッコリーを含む）を摂取している割合は、男性13.1%、女性20.1%で、女性の60代（22.3%）、70代（22.5%）で多かった。



24-3. 健康補助食品の利用頻度

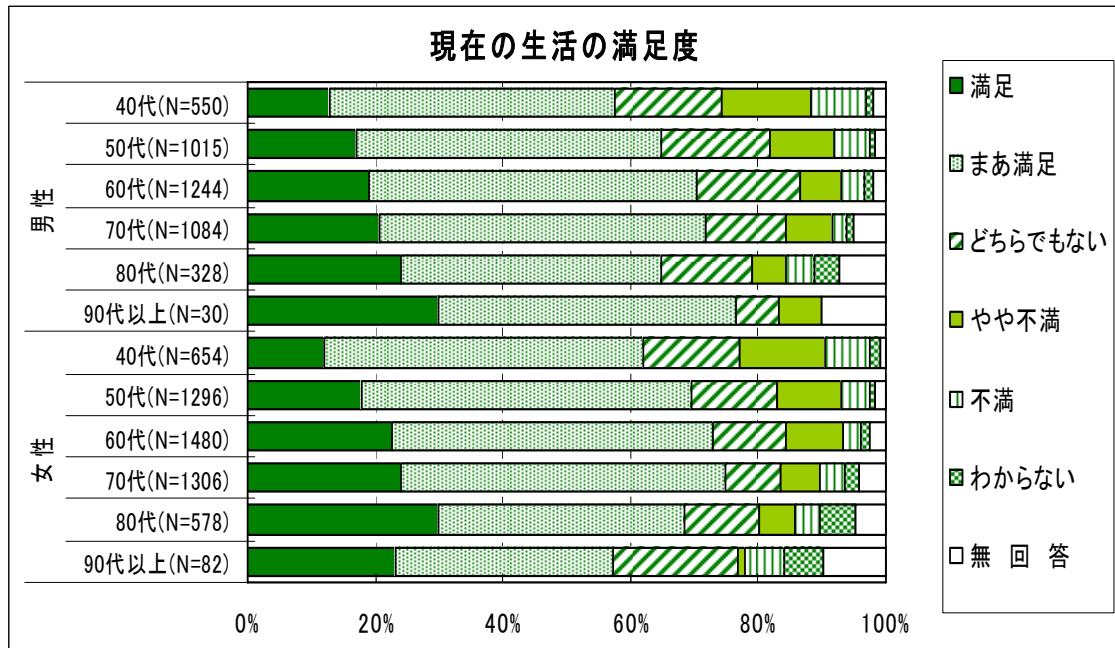
毎日1回以上、健康補助食品を使う者の割合は、男性13.5%、女性19.5%で女性に多かった。



生活評価

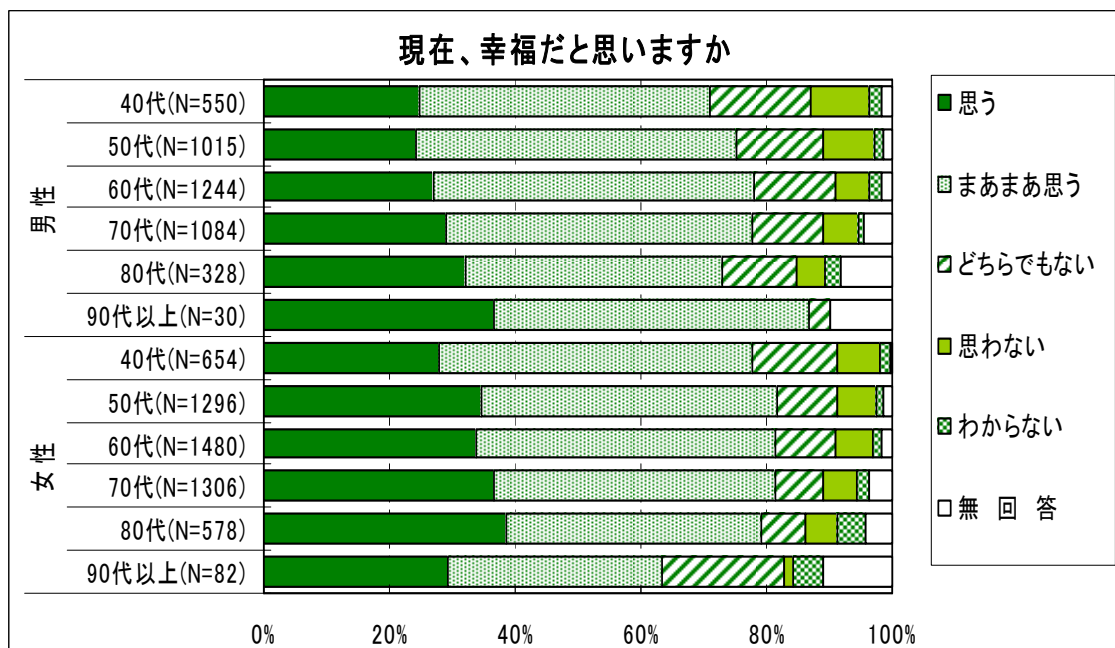
25-1. 現在の生活の満足度

現在の生活について「満足」と回答した者の割合は、男性 18.6%、女性 21.4%で、年齢が上がるにしたがって高くなり、80代では男性 24.1%、女性 29.9%であった。



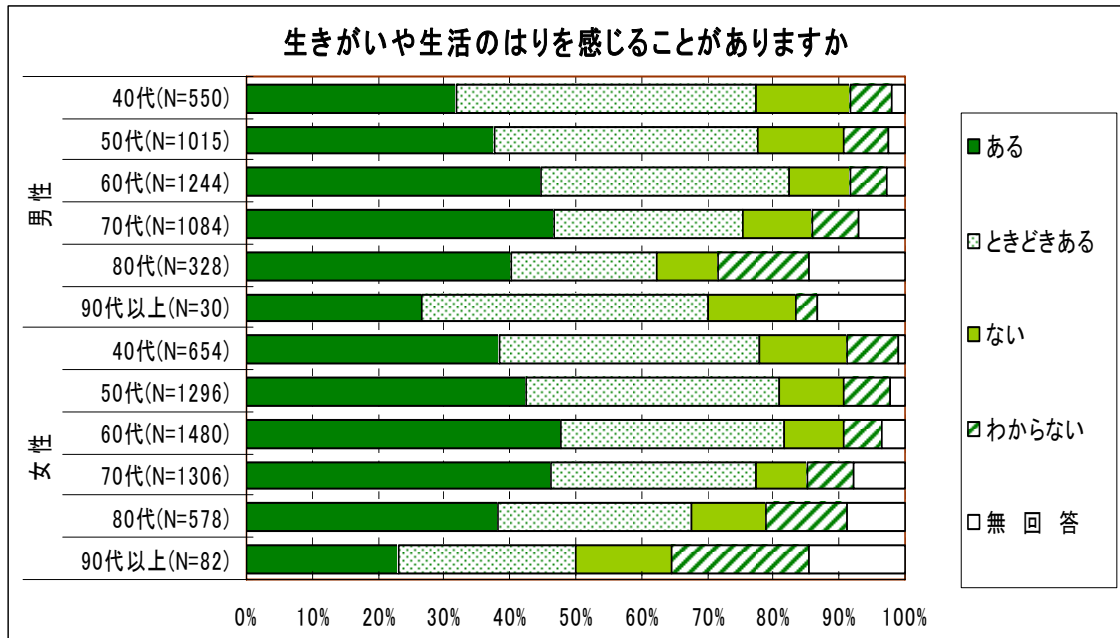
25-2. 現在の幸福度

幸福だと「思う」者の割合は、男性 27.1%、女性 34.4%で、年齢が上がるにつれて高くなる傾向にあった。



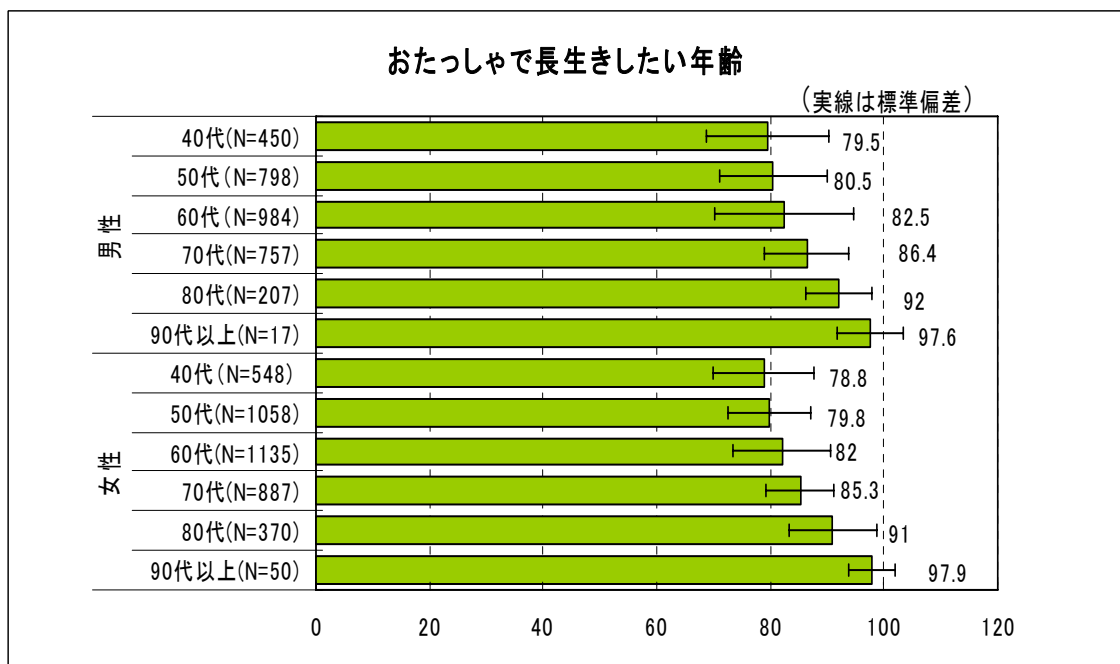
25-3. 「生きがい」や「生活のはり」について

「生きがい」や「生活のはり」「いきいきと生きているな」と感じるがあると回答した者の割合は、男性 41.4%、女性 43.6%で、60代（男性 44.7%、女性 47.8%）、70代（男性 46.8%、女性 46.3%）で高い傾向にあった。



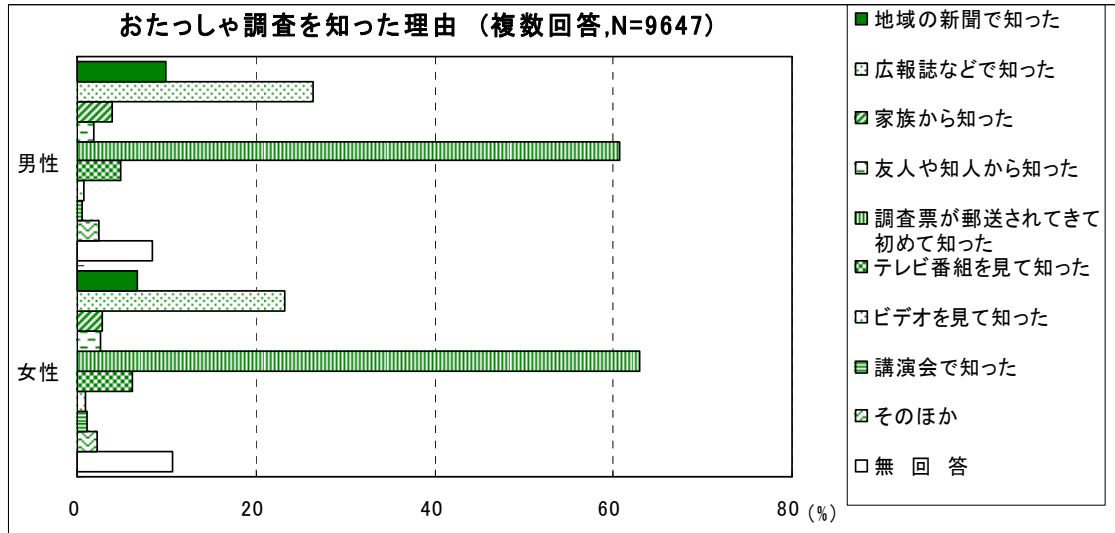
26. おたっしやで長生きしたい年齢

おたっしやで長生きしたい年齢の平均は、男性 83.2 歳、女性 82.7 歳で、年齢が上がるにつれて高い年齢になっており、わずかに男性の方が長い傾向にあった。



27-1. おたっしや調査を知った理由

おたっしや調査を知った理由は、「調査票の郵送によって初めて知った」と回答した者が最も多く、男性 60.6%、女性 63.0%であった。次いで「広報誌など」(男性 26.3%、女性 23.2%)、「地域の新聞」(男性 9.9%、女性 6.8%)の順に多かった。



おたっしや調査を知った理由(複数回答) (%)

		40代	50代	60代	70代	80代	90代以上	合計
男性	総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	(実数)	550	1015	1244	1084	328	30	4251
	地域の新聞で知った	10.4	10.1	10.2	9.6	7.6	10.0	9.9
	広報誌などで知った	20.0	26.0	26.8	28.5	29.9	16.7	26.3
	家族から知った	4.9	4.5	3.5	2.8	5.8	6.7	4.0
	友人や知人から知った	1.1	2.0	2.2	2.1	0.6	3.3	1.9
	調査票が郵送されてきて初めて知った	64.5	62.1	61.8	58.3	54.3	46.7	60.6
	テレビ番組を見て知った	4.4	6.2	4.3	5.3	2.7	3.3	4.9
	ビデオを見て知った	0.0	0.5	0.6	1.3	0.3	0.0	0.7
	講演会で知った	0.2	0.3	0.9	0.8	0.6	0.0	0.6
	そのほか	3.3	3.4	2.0	1.6	2.1	3.3	2.4
無回答	4.9	4.6	7.2	13.0	14.9	26.7	8.5	
女性	総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	(実数)	654	1296	1480	1306	578	82	5396
	地域の新聞で知った	9.2	7.3	6.1	7.0	5.0	4.9	6.8
	広報誌などで知った	21.3	23.8	25.2	23.3	20.4	12.2	23.2
	家族から知った	2.9	2.5	1.6	2.5	5.7	15.9	2.9
	友人や知人から知った	2.6	3.2	2.6	2.1	2.1	0.0	2.5
	調査票が郵送されてきて初めて知った	69.0	68.5	64.7	56.9	54.8	52.4	63.0
	テレビ番組を見て知った	3.4	6.7	7.4	6.0	4.8	6.1	6.1
	ビデオを見て知った	0.5	1.0	1.2	1.0	1.0	0.0	1.0
	講演会で知った	0.6	0.7	1.5	1.5	0.3	0.0	1.0
	そのほか	3.4	2.5	1.6	1.8	2.4	6.1	2.2
無回答	3.5	4.9	8.6	18.5	19.2	14.6	10.7	

27-2. おたっしや調査へ協力しようと思った理由

おたっしや調査へ協力しようと思った理由は、「千葉県、鴨川市、天津小湊町に協力したいと思ったから」と回答した者が最も多く、男性 60.4%、女性 56.2%であった。次いで、「協力をお願いや調査票の説明文を読んで大切な調査だと思ったから」(男性 30.0%、女性 32.3%)、「自分の栄養診断や運動診断をしてくれるから」(男性 20.9%、女性 27.0%) の順に多かった。

おたっしや調査へ協力しようと思った理由(複数回答) (%)

		40代	50代	60代	70代	80代	90代以上	合計
男性	総数	100.0	100.0	100	100.0	100.0	100.0	100.0
	(実数)	550	1015	1244	1084	328	30	4251
	千葉県、鴨川市、天津小湊町に協力したいと思ったから	53.8	60.9	62.5	61.6	60.4	40.0	60.4
	協力をお願いや調査票の説明文を読んで大切な調査だと思ったから	23.1	26.9	30.8	35.4	31.1	23.3	30.0
	テレビ番組をみて、大切な調査だと思ったから	2.5	2.7	4.0	5.7	6.1	6.7	4.1
	ビデオをみて、大切な調査だと思ったから	0.0	0.8	1.1	2.6	1.2	0.0	1.3
	新聞や広報誌をみて、大切な調査だと思ったから	1.6	4.8	5.0	7.4	7.9	3.3	5.3
	講演会を聞いて、大切な調査だと思ったから	0.2	0.2	1.1	1.6	1.2	0.0	0.9
	家族や周りのみんなが協力しているから	14.4	10.0	7.5	7.7	8.8	10.0	9.2
	自分の栄養診断や運動診断をしてくれるから	18.0	21.4	22.6	21.5	17.1	13.3	20.9
	そのほか	8.0	6.9	4.6	3.0	2.7	3.3	5.0
	無回答	6.9	6.4	8.5	13.7	20.4	33.3	10.2
女性	総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	(実数)	654	1296	1480	1306	578	82	5396
	千葉県、鴨川市、天津小湊町に協力したいと思ったから	52.3	61.3	60.4	52.0	49.5	43.9	56.2
	協力をお願いや調査票の説明文を読んで大切な調査だと思ったから	25.7	32.5	35.1	34.5	28.0	25.6	32.3
	テレビ番組をみて、大切な調査だと思ったから	2.9	4.2	5.7	7.9	5.0	6.1	5.5
	ビデオをみて、大切な調査だと思ったから	0.8	0.5	1.4	2.2	1.9	1.2	1.4
	新聞や広報誌をみて、大切な調査だと思ったから	3.2	3.5	4.5	8.1	5.0	4.9	5.0
	講演会を聞いて、大切な調査だと思ったから	0.5	0.7	1.6	2.5	2.1	0.0	1.5
	家族や周りのみんなが協力しているから	13.1	10.5	7.3	9.7	15.1	29.3	10.5
	自分の栄養診断や運動診断をしてくれるから	24.9	28.2	30.0	27.4	20.2	11.0	27.0
	そのほか	9.5	4.5	2.9	2.8	3.8	3.7	4.2
	無回答	6.0	7.5	10.3	18.5	20.9	17.1	12.3